、発ご物の数に足りない野して我國は先旗申しま

まない、何さか特別の方法を以て對ごうも一九三五・六年さいふ危機を事ですが、さういふ事は各國共考 いふ事に對しては、まだ官民の自め 事になりたいこ思ひますが、今後 事になりたいこ思ひますが、今後 ます との歴報を感じて居る我國の現版 その一大保護さしては豊庭か座 よの歴報を感じて居るさいふ料要的配 総合を贈き、政府においても昨年 でにおいて、一部さういふ科學的配 をの一大保護さしては豊庭か座 な 上の歴報を感じて居るさいふ器にはい 首根電販において航空調査会の策

1935

1機を購

南京政府、英會社

から

また、孫殿英さ島仲英さは、 英さ島鴻遠さの飯突は盆々、 英さ島鴻遠さの飯突は盆々 、 反勝運動に 観向せんさす

大に依頼して孫的 大に依頼して孫的

安奉地區治安

維持會議

とながら議會に際し援助

めて話題に富んでゐる人であるか

年を語る座談會

航空事業に對する

認識なほ不足

四王天延孝氏の意見合いき

續し來つた事で

る氣易く懸談

國のピカース會社で長期に重つて「購入する、但し金は本年七月以降を支那公使野茶他氏の手を通じ英」で今後二ケ年間毎月十五宝づゝを着電によれば徐南京航空艇長は駐」近茨線の成立を見た、これによる『東京十七日黄國通』十六日某所 飛行機購入交渉をしてぬたが、最

に支援ふものである

【北平特電十七日盤】蔣介石氏は

又霊劇の野岸に出來

・してしまつて、その健康らない娘が出て來るから、必ず搭乗者の監が出て來るから、必ず搭乗者の監

萬元づゝ一九三

若槻総裁ご會見

議會に際し援助懇請

探じ壁意なき態談を な深め得るもので確信してゐる樣を野菜に需出した な氣遣ひは更にないものでして寛徳野菜に需出した な氣遣ひは更にないものでして寛徳野菜に需出した な氣遣ひは更にないものでして寛徳野菜に需出した な氣遣ひは更にないものでもを終します。

「東京十七日後國通」高権戦権の施政方針をこれ、東京十七日後國通」高権戦権の

完成を急ぐ

廣田外根の外交方針漢語草案ほほ認た得、寒藤首相の施政方針並に

前線にある蔣介石氏は

齋藤首相、けふ

府改組は不

可能

献戦の 社戦の

今回の方針を決

廣田外相の外交方針、蔵相の財政一方針演説が行ばれる筈

滿洲問題に何等か意思表示か

國民黨四中全會議

こめたき意向を有してゐるが、近一纖の點からその難使する河南、湖北、安徽三 たためで、京

寧夏事件を

南京政府重大視

閻錫山氏に調停

依賴

し一面蒙古王族

四平街公學堂長撫順中學校長

て議會の言論抑壓を意味するものでない所以を明答する方針であるさを力説し、軍民離職に繋ずる繋明についてはその事質を明示してこの種の不穩なる策動擦

海軍省の議會對策

九日の定院閣論に上程閣僚の謀解、不る十、完成を急ぎつ、あるが、來る十、常聞切書渉官長並に外務監局で夫

答辯方針を慎重に講究

、 単質問題 財政な考慮し譲歩

田中隆三氏

議員辭任

『東京十六日登國通』濱口西閣の『東京十六日登國通』濱口西閣の

についての論難であるが軍部常局さしては軍 紀問題につ

縦であるが軍部監局さしては軍紀問題については現に對策を講じ何等懸念すべきものなき事働の事性に對する軍部監局の措置に對するもの、及び先の聲明の趣旨が議會牽騰が至感験の目前に出たものと解せられる監

に起って 二月 - 部關係問題を論難



界 未 鈴 人行要 治代喜本婦 人棚網 盛 武 村 本 人棚印 地番一冊町園公東市連大 社報日測講 社会式棒 両行餐

ルビン

國海軍會議

近く新嘉坡で開く

いて決定する一模様である

時三十分散會した

電々會耐々屋

解状で同時に新鑾工事の着手を見の動地を大同腐場に變更し、本年

年內完成不可能

蘇聯實行豫算

三十億留の黒字

電 さ同時に新華工事の養手を見 を新築するが社選に年内完成の不 の 可能の點から電々館試本社が大連 が対象に移転するのは來年度で

採用新社員

部は滿洲卒業生を主に

中等學校卒業生の中

一九三三年度豫算歳入の部は計畫三百五十億留に對し三百九十億留に對し三百九十億留に對し三百九十億留に對し三百九十億留に對し三百九十億留。歲出の部は計畫三百三十二億留に對し二十三億留に增加した、後入の計畫超過は國內商業活潑のため取引稅並に國民より才る資金吸收も豫算より六億留の增額を示し、第二次五ケ年計畫第一年度公債だつと、斯くの如人增加によるものである、なほ國民より才る資金吸收も豫算より六億留の增額を示し、第二次五ケ年計畫第一年度公債だつま、第二次五ケ年計畫第一年度公債だつまる。

、そのうち事務 く熊へられたのは誤りである 名を増加三百五 撃夜卒業生を主さして採用する如 名を増加三百五 撃夜卒業生を主さして採用する如 変を業生を主さして採用する如 業生の技術事務 は在滿髪校卒業生を主される方針

一同じ茶の帽子を冠るこ、スネ組に、紫色のオーバー・コート

つてゐるので、綾子を送るさ直ぐ 子嗣は、典子がコロンバンで待

「何んだ。

部業務改善 中堅社員養成に努力

課長任命

外務省調查部

出版、現場見智七日午後四時二十 物課長はこれが の第一方針さら 學校以上新人 たが、人事関 たが、人事関 たが、人事関 『東京十七日数國通》外務省ではスの調査部の事務開始の段取さなり近えるく左の課長任命の警大をの課長任命の警大をの課長任命の警大をの課長任命の警大使館書記官、水澤・孝策なるく左の課長任命の管大使館書記官、水澤・孝策など、上もことと

の変形を対する現状に立きつの成識を許さに 変が創業とでする。 変が創業というである。 変には変更に立きできる。 変には変更に立きできる。 変には変更に立きできる。 変には変更になる中 なった。 の成識を許さに を変した。 変になる中 のの成識を許さに を変した。 のの成識を許さに を変した。 のの成識を許さに を変した。 のの成識を許さに のの成識を許さに のの成識を許さに のの成態を にきなる中 ののできた。 ののできたた。 ののできたたた。 ののできたたたた。 ののできたた。 ののできたたたたた。 ののできたたたでを、 ののできたたた。 ののできたたた。 ののできたたた。 ののできたたたできたたで。 ののできたたた。 ののでを、 ののできたた。 ののでを、 のので た、神田氏の資格は勿論手傳役で田人事係主任が同行上京に決定し 大使館書記官 山形

清

なこさレディに云ふもんではない

「ほか

一事機な人ぞパスした。

『まあ、お兄様つたら……」

新入社員・の採用に今回の 新入社員・の採用に今回の 一のここで鐵道部のこの意気込は注 第一課長には水澤繁策氏秘佐の第一年第五課長 宮脇參謀來連

南浦洲教育會では像て臺灣教育館 臺灣教育視察 の派遣員 七時四十分大連聯着列車にて新言闘東軍参謀宮脇少佐は十七日午前 信社首脳部をヤマトホテルに招集 四に重り大連に於ける日刊新聞通より來連、正午及び午後二時の二 慶典報道打合せ

● 州内内 は、一行は一月二十一回日頃よ野である ● 州内内 である **鬱表された、なほ一行は一月二十を経館中の所十六日左の如く決定** と来る三月一日新京に於て行はる と、高洲國際無の報道取扱のに關 して意見交換且つ緊密なる打合せ を遂げ、同四時二十分養卵車で奉

情視察の目的なし

派遣員

稲川淺二郎 寺田喜治郎 山本千嘉**越** 日同様の打合せな為ず由である天に向った、奉天に於いても十 うらる丸 十八日午前八時

▲長永義正氏(大連商 七日午後四時二十分發以(大連商工會議所書 事

七日午前九時大連鰥愛はさにて **大連霹裟列車にて奉天 /** 七日朝來運、同午後四時二十 協少佐(關東軍第四課参謀)

首様を合っても別に たしながら子翻は典子の前に坐つ なるつらりなのの 賞之人の娘が考れが、直ぐ色々なこと、喋りだす へそうなことだめ。ほ、、、」 は、は往来に、親線をあづけて あることに離意を鑑えてゐるらしに、彼は往来に、親線をあづけて あることに離意を鑑えてゐるらしてから子翻は典子の前に坐つ なるつもりなの。賞之人の娘が考 であてましっして、ちょう 「おい、よせ」 これ、私のお小遣ひでは、ちょう 「おい、よせ」 「おい、よせ」 「おい、よせ」

蛇

らないのれ さるでせる。れえるお兄様つたら いゝわ。まるで聴いてゝ下さ

うお兄様になんか相談しないわ」 「まあ、……いゝわ。いゝわ。も 處があつた。 「何が……何が足らないのさ」 「何をなく続子の美しさに供通ふったが、その鼻、肌ひのあたり、なので、子供は驚いたやうに ねたが、その鼻、肌ひのあたり、 しんから、 黄つたらとい壁。 纏をして、兄の方に権能を向けて 子餅は、苦笑しながら さ、子翻は、兄らしい威を言葉 かりに、綾子は、美しさ**な**制服に かりに、綾子は、美しさ**な**制服に **歩して、兄の方に横鎖を向けて** 東子は、實につまらないこ云ふ

の所以であり

滿鐵移民會議

各關係者會同

註交はしないさいる。

0

妙さを以て一

かされてるのは金本位制の執着國「 ・ 米の平質切下げて、さし詰め替」

が日本にも可なりの影響に発れなだが、いよく一貫施さなればわ

、一種の期待に切下が態度

さ、典子もさすがにやさしく夢

?お仕事の

STA

思ふのだった。

聞き置く程度に止める積りか。

誰だ以て鶫のないはなら、結局

包んで、エレヴエー しかし、何さ云ふ性質 、わがま、の登濠





変を、不服さうに、にらんであた。 強を、不服さうに、にらんであた。 な、不服さうに、にらんであた。 がラスを前にして、連く來た子酢。「まむ。生意。 グラスを前にして、連く來た子酢。「まむ。生意。 できない鬼子は、背の高い空の 「うむ」 「まむ。生意。

メンリレータムの

外傷 ご化粧に

メンソレータム

ど愛用の時です メンソレータ

それは 寒さの加はる時

お暮し下さい

健やかに朗らかに 効力を讃へて

この年も

あらうさ見られてゐる

蘭花紋章入の

調度品計文 豫算額七、八十 萬圓

大興盛儀に用ひられる滿洲國元能一同大寒縣用自動車、府內大館常用【新京特電十七日雲】三月一日の「溥儀執政大変の身廻り潙敗品及び

n

美貌混血兒の

へ妻が駈落

三十歳前後の蘇髪洋裝の美人が何ま 一大歳前後の蘇髪洋裝の美人が何ま か、それから二十分ばかり立つさ 買び求めるやそいくささ立まつた り上海行奉天丸の三等切符二枚をか人目をはざかる様な恰好で立寄 日の午前十時頃単 埠頭で夫が血眼捜査 るへる手附で調でゐたがその中 に眺せつけ秦天丸乘船申込書を た四十恰好の紳士があわて

「西通七八魏美利("一)」

走する驟の背

川の頭部外二ケ所に斬り

勝美事件傍聽券

中関の桃色事性公外は二月一日こを日本的注視を集めてゐる勝美、 ・ 大見富さして、先駿市四東単綱 ・ 本命ごたが、傍臘祭は原則さして 底に繋し傍臘祭三百五十枚の印刷 ・ 本命ごたが、傍臘祭は原則さして

捜査

に躍起

犯人は?…

戀の女畵家

保護留置

當日三百五十枚發行

ない、しかし十五日夜から三ケ所 深ってゐる、餌ち監節通刺編者にに活動したが選に逮捕するに至ら てあつた帽子一個を中心に疑問をに活動したが選に逮捕するに至ら なめつかごうか?現場に遺潰し 連夜の強盗事件に所轄大連署司法 を襲うた強盗獲人が果して同一人 であった帽子一個ないでうか

部通刺繍屋に

のに被害者は れてゐるが常局 を続の二人に同情し、の言東京區 を続の二人に同情し、の言東京區 を続の二人に同情し、の言東京區 を表述でかりすや野菜店で総仕女 | 少女監察元製機主任女士術古二光|
| 少女監察元製機主任女士術古二光|

清郷々雑郎が本郷中間出要縣で後 を表されたが、曖昧施には有料されたが、曖昧施には有料されたが、曖昧施には有料されたが、曖昧施には有料されたが、曖昧施には有料されたが、曖昧施には有料されたが、曖昧施には有料されたが、一般が高いない。

强盜判明 人を製ふ



関つか、り去る十一日夜日本婦人相次いて趣る総伐事件の緊張機に

あるさころで 論難を受ける統合なく関係方面はて「博物館館」る形勢にあるが、二番線への邁連とては既に海に難しては既に各方面さも一覧の 二萬圓の豫算暗礁へ

の一様に認めるさ

何ご

した露西亞町波止場

北人逮捕で

二月一日から

吉 淺

· 勇方配に艦艦ぐるみ接去した事性が歴り南支那船裏門と思はれる海のギャング ・ 放給行中継客を裝へる海賊が突如螂砂して艦長外乗組員の自由を指束の上大汽本融への入職によれば十五日上海を出刺した慰見外乗組員の自由を指束の上 搬業者は不安の空氣に閉ざされてゐる、尚は右ギヤングの一味は或は磁州。酸に艦艦ぐるみ接去した事幣が趣り南支那船専門と思はねる清のギャンク 大汽定期船もし 去さる グ北上に

(=)

海青島間

大の探索の眼がするごく光つてゐー るを探知してか途に同船の出戦ま で変な見せなかつた

では駆下の匪賊一つたが、昨年十二

一月二十六日童安

定のルンペンで山下隣一へきむさい

一般つてる

邦人惨殺の

せる匪首青林の一味 駅域において連捕せ

る六名の連城

世思上誇多藝術品

場ピ

か縣城附近に

匪首射殺

青林外五名を

統拳銃多數な鹵獲

現場に急ぐ途中

中島部長が負傷

サイドカーが衝突し顚覆

お家庭へ…

賢明なる 御投資 情操教育の最適品

團欒の

大連市信濃里

金五百圓以上各種

カメログ説明書進星

京天電四 梅淇四 枝速二四 町通〇九

X 蜂 起

南支那の海上ギャン

り魔の傷害强盗

日滿人三名が重輕

| 一次の表表に接し | 一次の表表に接して | 一次の表表に接し | 一次の表表を | 一次の | 一次の | 一次の | 中の | 日本の | 日本の | 一次の | 日本の | 一次の | 日本の |

「の我ばッチリを食つた事間の計蔵館な犯行こも見られ種々取沙はされてゐるが

るささもに同盤備付の警備用拳銃その他の手入れを行はさせるさころあった

上海における各

久し振りに妻子の顔を 金州營內閣家樓會九里屯二十七連 十六日午後四時金 金州驛で奇禍 してゐるが、

総行した、京原屋を襲った城に最 総駅に山口警部補以下第二現場に 田職等(元)方に强盗事件ありこの

西郷亭(こ)方に強っ

一六番地豆腐腐

版に差しか、つた、これも現場へ 急ぎつ、市内東郷町ミ監部加交叉 急ぎつ、市内東郷町ミ監部加交叉

直に最密整師に擦ぎ込み手雲な 上下自宅で加寮中である、なほ サイドカー操縦者星野巡査は顧 サイドカー操縦者星野巡査は顧 が上、三ケ所に軽傷を直うた (窓底は中島都長)

鼠小僧次郎吉

大河内傳次郎の

Ę

キング・コング

六十尺の大怪物

福に急行、被害者 加へ屋内を検證内

トで計畫

車その他大掛かりな註文が需用

週間を要

た切跡地下室を忍が出て虎口を脱っ して響視瞼に自首、救命を腕が出 てたここを音音。

職花の総製を入れた最高級 八十萬國で執政夫妻の自動 八十萬國で執政夫妻の自動

捕ばれず所轄大連 人老婆の首を絞め現金を強奪し

前一時間分頃大連市監 にも十七日搬売通り覧の如く一起さなつてゐるを見目にかけた 、舊無年末 道具敷監(時間約五個)な強奪達の馬場の肩先を刺しひるむ院に刺繍

電燈をつけ物色

態である(寫眞は海

た加へ 十六日午後六時城市内平和街六十 連載 (生むさ云ふ鰈人が十壁金町時間の 市内王鵬衛圏十六番地居住安父辰 地検 人質方を依頼軸出でたが、店員が 全要の間に引き込んだ職にその男 は膝時間を他の同塾ニセ物で抑り を受ける不便は入場祭の交階 大変の間に引き込んだ職にその男 は膝時間を他の同塾ニセ物で抑り を受ける不便は入場祭の交階 から有料さすれば即動変融卵の艦 書一 で見るこをくの隠憾さ呼り窓 現するものさ見られてゐる が、一般見選客が入場察要行に から有料さすれば即動変融卵の艦 書一 で見るこをくの隠憾さ呼り窓 現するものさ見られてゐる が、一人ので見られてゐる 大連

· 基關力第一六四九號 · 基紹證書(曹進)一重 · 基紹證書(曹進)一重

月日(恩給證書)。暗和八年六月漁、永圭印章一校。 小生印章一校第一六四九號 年金二百圓第一六四九號 年金二百圓

來る十九日、二十日

0)

四日間於階上

歌道に關する

色紙短册。會

女具の天野浪速町三丁目

有ブリキカンに入れたる機紛失せ

部に一撃を加へ

さ連呼し版に組んでゐるさ

人の処臓中

人質の金時計を

偽物ご掏り替る

平和街の田村質店で

御履物は皆様の

斬られ

た馬場君語る

十五、六才、五尺八寸位の滿人大地刺繡紫波邊融方の表戶を破りこ 阻が點々さ

(華上日日出戦) 大速**長崎鹿兒島行**

連旋治原から脱送を行つて戸外デート日夜は「戸外デーダ」さして大十日夜は「戸外デーダ」さして大

日(第三十

八回總會

の気勢を煽るが尾ケ浦スケ

ルリスの最初を表現である。 一大州への最初を表現である。 一大州への最初を表現である。 一大州への最初を表現である。 一大州への最初を表現である。 一大州への最初を表現である。 一大州への最初を表現である。 一大州への最初を表現である。 一大州への最初を表現である。 一大川への最初を表現である。 一大川へのまる。 一大川への。 一大川

縣人會事務所

血壓亢進 ホメオパシー薬剤GS9

西痛にセロシン(聖路心)日本糖薬局

一月十九日限
一月十九日限
一月十九日限

特等(甲) ・ 第 (甲) ・ 1 (円) ・ 2 (円) ・ 3 (円) ・ 4 (円) ・ 5 (円) ・ 7 (円) ・ 7 (円) ・ 5 (円) ・ 7 電では二十日午後六時三十分から 原ケ浦ヤマトホテルでスケートの壽派 がを行び左の如くスケートの壽派 をあう三十銭である

取押の依頼電 行同日出帳のありか起て郷の凱旋で大連市主艦のもさに勘慮祭を執着直に準頭に來て同議合所においるとに勘慮祭を執 「スケーターへの注意」 大連編院 大賀 大連編院 大賀 遺骨六體凱旋 滿觸資料課調査係主な「西洋ミ日本」 定雄巳 伊勢町 滿家

煙で佐藤久三郎

院隨意

照寺に於て告別式観行可仕候、尚赦人の遺念に任り供花板 連而蒸儀は途中行列な勝で明十八日午後二時市尚天神哨明候に付此段生前辱知諸彦に謹告仕候 効無く遂に十七日午前三時五十分永眠仕 女無く遂に十七日午前三時五十分永眠仕 父久太郎儀豫而病氣靜養中之處藥石

初心者怨切教授◆學費低廉

星ヶ浦自動車學院集職場 ◆就職無料紹介

奉天富士町 天 命

の頭痛にノーシンの

二劑併用により血脈を低下せ 約二十日分 金一圓二十錢 特約店 しめ自然的治療を速かならしむ

一劑

藥劑案內進呈

◆學則無料送呈 電話 水明莊下車中國。明日海經續 場所 大連市星ケ浦黑宮礁七八三番

玉川樓の女中 十六日午 天然痘に罹る 新街十五 茶地玉川幔女中新名ツヤ(四六)は 突然養熱し聖愛病院で診察したさ ころ真性天然痘と判明した

· 天気予報

放本

吹奴吉

送

ドーコレルードリポ

きつばり云ひ切つた。

各式化學際質 華 各 云

のだ。これ く、見つさもな

泣いてゐたからさ云つて、和

けでもあるまい。これ機、わし

外寫眞用藥品取揃居候 版替大阪八七七

う▲面も彼の不遇時代に軽食な共 清繁の型川技師夫妻他のものだら

「御大蔵がこれ程云ふのに、概像

は、やさしくされ、ばされる標と

レブコ別

ルザー フロック問屋 無別 の商報進号

塚

電話船場一〇七九番

に熱つた頬を弄せて、づかり

監付大器さ、渡路の足音が遠く

一時から同俱樂部で新年登會な開戦世俱樂部では來る二十一日午後

(門專入印)

半ゑり

ハンカチ

觀世俱樂部新年會

舞▲除典福引課題確波、雲林院-雲林院▲囃子羽衣▲衛吟稿調仕 雲林院▲囃子羽衣▲衛吟稿調仕

寫眞用藥品問屋

岡田時彦

途に逝く

残した名作品

いまりウエスタンさ比べて何等の鑑 整なき自信を得たので二月一日より子悪破策一個本格能オールトー キー長谷川伸脱低、供用萬低腿色 キー長谷川伸脱低、供用萬低腿色 ・ した。 ・ にた。 ・ した。 ・ した。

行 **袋物類製造卸** (**放力類製造卸**

福本叉兵衛商店

大阪市東區博勞町五丁目

幸促

曲目は左の如くである(寫真は

-悪藏プロで

新形コンパクトー新形コンパクトー 報 眉 刷 毛

製造卸古澤榮七六

1

が妾の自由になられ、何さが。

吉奴豈太郎

今夜放送

いませわかし

慰問から歸る

大連へ歸着 大の歓巡を

もお粉

饭着**3**問屋 ピオスメール

★100元 · ±0

乳兒の

全満洲を

流域の安全療法

(可認物便郵種三解

南蠻彩船

(15)

本氏亨作

大きない。 大きない、 大きない、 大きない、 大きない、 大きない、 大きない、 大きない、 大きない。 大きない、 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。

豐富品 揃工場 大津市湖畔町 本店 京都市五條通本店 京都市五條通本店 京都市五條通

Ŀ

する

美の糧

務を果し

ます

(大) 三五セン

一効 主---

ビムロコ

電話船場四九九三番

眼鏡製造餌



人院應需

哈爾賓小唄 晃吉

科 播線満町河勢市陣大

借九六八七話電

新

京

士博學医 一六六七號·八七團而建大 · 尚 中 通車電場 広面橋 7 料 構

撫" 爱" 0

愛ら バッ は L 容 胍 3 21



藥良



に後產前產 風。 婦人病を 風** の身體を破壊 引起し・女性 するものは?





四町渡佐市連大

ぶ湯 植 物 D) 性 時

王后鹸

康健が色のこな的紅自 りよ年 か艶のこな的 るせ見く若おをたなあ

皆様の美と健康の爲めに断然 上けたのです この純良無比な品質を作り 學管理に依つた製造法が 配合の妙・加へて嚴重な化原料の精選・多年苦心せる お奬めする次第でございます

正價一個十純粹度九九。 +四錢%

阪大• 會商瀨長社會式株鹼石王花• 京東

最高純粹度でございます

齢が世界に誇る

ごう打開する。

今後の北満農業団

轉向作物の研究急務

爲政者に投げられた重要案件

北滿の穀倉を視察して

對印輸出統制

協議會設置

鐵路總局陣容整備 元化を目標 近く人 へ事異動も行ふ

福託會社の第二十五厘定時株主總。『奉天特電十七日餐』奉天聡引所 奉取信託總會

全滿各

よつては米國の平價切下により「等き周章る必要はないが見方にでい以上、今日直に之が對策でない以上、今日直に之が對策でない以上、今日直に之が對策

所樓上に於て開艦左記議案の承認會は來る二十九日午後四時から同 三、監査役辭任に付補缺選任の件二、利益金處分の件記の件。認の件。以養」以養自錄、損益計算書承

英米煙草會社 元賣上十七萬元餘に達し、上半期地の賣上約四百六十萬元餘、叉地

弗價

影響程度如何

事實の波及は切下率決定

が日本に對してごう である、更に米國の

◆十個の概認が十五国になり、 それで商品の需要が を な通貨の價値が變つたのださ考へ を であるか、又 に なのであるか、又 な経験に職つてゐる、敵品が監絡したも通貨の價値は變らないさい。 商品弗とは 何をいふ

のあるこれに、今日の この臓量であるこれに、今日の この臓量であるこれに、今日の この臓量であるこれに、今日の この臓量であるこれに、今日の この臓量であるこれに、今日の この臓量を動かすものか、通貨の臓が通 なかについては異識がある 全が、酸鼠の膿變性結の臓療が通 なかについては異識がある 全が、酸鼠の膿變性がある なかについては異識がある なが、酸鼠の膿變性がある なが、酸品の膨性がある なが、酸品の膨性がある なが、酸品の膨性がある が心臓が上がれば貨幣 の所であるが、変素とは変異といて通貨の変にな維持しやう なが、変素とはではフッシャー軟機のの所である。 が一般にしめないで通貨の影響の通 なが、変素とはではフッシャー軟機のの所である。 が一般にしめないで通貨の影響のである。 が一般にしめないで通貨の影響のである。 が一般にしめないで通貨の影響のである。 が一般にしめないで通貨の影響のである。 が一般にしたではファシャー軟機のの所である。 が一般にしたである。 が一般にしたである。 が一般にないで、一般にした。 ののである。 が一般にした。 のである。 が、一般にした。 のである。 が、一般にないで、一般にないで、一般にないで、一般にないで、 のので、 のである。 が一般にした。 のである。 が一般にした。 のである。 が一般にないで、 のである。 のである。 が一般にないで、 のである。 が一般にないで、 のである。 が一般にないで、 のである。 のである。 が一般にないで、 のである。 のでな。 のでな

市場電報

が前場奇崩の

前糸

高物質政策から米國の景氣が果大統領の經濟政策は注目すべき大統領の經濟政策は注目すべき大統領の經濟政策は 和 戸 日米 第二個 10第8分 1 10年8分 1 10年8分 1

滿. 神戸期米 東京期米

定期喰合高 (計六日)

の騰貴は米國内

朝鮮産生糸の

出荷制限

(京城後) 朝鮮波糸協会

内地よりの公報人電力

鈔票低落

米(出來不申)

リ下げ程度如何によつ 合は異る字ではある。

て 大部の は共同販電にようこと なれて繁米 買入三新線 随い返こと ですること が、1 上間 を 機管 所に 陳 で する こと で か カ 上間 趣 を 機管 所に 陳 で する こと で か カ 上間 地 を 機管 所に 陳

になり現在を變らず

資本

金千萬圓で

ピー

製造會社

ビンに工場建設

◆現物前場
→ 課金 集對章 金別音
十一時「1,00 「三公 」
十一時「1,00 」三次 」
1元 「三次 」
十一時「1,00 」三次 」
1元 「三次 」
1元 」
1

相

場

17 TI N-1

喜久屋

電人の六十

出來高 期近七百五 期近 11次0 110010 11六1 新付 高値 安備 新付 高値 安備 海標金

耐しい。 では関すー○、三流物の質りに軟調を辿った。 一次に伴って區々保合な がら更地統 がら更地統

六七六元六 六七二元二 六七三元三 六七三元三

相馬大作

姐妃のお百

乃木將軍

央館

海為替情報

中 竹 九環〇六八

八10 八10

Olifoli Oli

麻袋保合 一安日印為替同事、産地情報は鐵八分の

大阪棉花

糸

糸引

日日 開公日五十。 六十 一 時 中 中 錢十八下階 へ日

代で帰五十錢

公認柞蠶檢查所 舊正直後に開始

面目の一新を期せん

暫く靜觀が必要

若槻男所見を披瀝

ルーズヴェルト大統領は上下隣院でいて北貧の平衡が、これは要するに来大統領は上下隣院で、これは要するに来大統領は極端ない、お意識を表明したものであるが、これは要するに来大統領は極端ない。

米の平價コ

一式園に上る南流湖の重要産物 とのであつたが對日輸出年額二 を選集も不完全で且つ権威のない 数本総各地産品と總でを を要集も不完全で且つ権威のない のであつたが對日輸出年額二 のでもつたが對日輸出年額二 であったが對日輸出年額二 であったが對日輸出年額二 であったが對日輸出年額二 であったが對日輸出年額二 であったが對日輸出年額二 であったが對日輸出年額二 であったが對日輸出年額二 であったが對日輸出年額二 であったが對日輸出を表示した。

商工省が専ら奔走

湖に奨励されや?

主旨

徹底のため

低谷

協議會開催

へ連輸組が各商團別に

ル瓶の製造

等についての あり、かつ國内産業膨緩の駆から 満經派プロック完成への一方法で 日 の生産過剰を救ふのみでなく、日 の生産過剰を救ふのみでなく、日

賣物多く

況

産

哈爾濱

0

その特殊は極めて注目に値でるも のがあるさせればなられ、この他 大豆の代作さして高粱その他地方 事長その他満熟 順になる 著

に立じられるべきものどう が滅に立じられるべきものです。 が滅に立じられるべきものであるが順尾で あるが、この問題に極めて注意能 に立じられるべきものである。 下のでは、1、1のでは、1



豆粕

、高粱は奥地筋質り弱保理は大豆に伴れて區々保理は大豆に伴れて區々保期は大豆は材料區々に保

軟調

◆現物前場〈銀建〉 大豆(裸物) 出來高 百五十世 出來高 百五十世 OUTPUT

着高

各地特產發送高 四月限17月20 大連若狹町 二(西通入口) 電七七七六 医学博士

醫学博士油 電話六五六五 掛 西公園町春日小学校前 肺門淋巴腺炎及裝育不良呼吸器及消化器慢性病 腎臓・ 肺尖· 谷創 血壓及婦人 助膜及慢性

電話六切大 十六日

ごろん棒氣質 *近代 多樣哲學

一個二十錢高、雜紡一個五土濱定期の前場は大林一個高、一選で期の前場は大林一個高、一

奥地

院醫男岩

(1個)]-志子广大立 (1個)]-志子广大立 (全有個)志の形式分 (音中) 11-個の (音用) 英國古 (個) 11-個の (同) 11-0個の

鐵株(保合)

秦大票₹ 東 現 り 現 物

六十三圓九十錢 六十三圓四十錢

金票(現物二三百0

內地新東呆

高國統 十七日より三日間

3

十五十日 八日まで

興運丘の執政

ビラを撒布

布士人

幣出統制機關

事務局設置案可決

商相官邸の協議で

融債 發行につ

奉天の推戴運動

に領事館事務視察を遂げ、十七日 年後一時三十分ハルビン臺飛行機 「新京特團十七日鑿」ハルビンを 「新京特團十七日鑿」ハルビンを で帰京した

協和会支部では猛烈な悪寒を開始 常推撃の民衆運動に起った溝洲國

海軍異動

滿洲國の重大國是は

事が捲き起されるかさいふ事に就

に 職する 厳様の 談話 は 内外に 根常 を 不可能であるここは 何人 も知る 談響を 及ぼす もの こ見られて る が、 粉米金 解 気の 行はれる 場合 都平衡によってこれを 行ふここの はないのである ご 前 米側 側の 影外 はないのである が 前 米側 側の 影外 に 根常

孫、馬兩軍に對し

鬪爭中止電命

央委員會より

然的に兵力配備の考究が必要で、満洲の情勢が見透しつけばな

結果を微いて

大統領教書の捲起す渦紋

の金本位

電ワシントン十六日養園通』上院 東行通覧委員会委員長ダンカン・ アルッチャー氏は十七日政府のポ

上院に提出

定に騙する人民投票はドイツ政治を担係を担否するのは富然

準備工作を經て

日發表に決定

には相當時日を要するからこれが起草は成るべく早く完了したいと希望を述べまで最前で日本審議し誠意を以て考慮すべき旨を約した、次にて澤田代表は日印通商條約の本調印並に批准

い、これに黙しず ア長官は右日本の意見書が提出された上これに慕き憧。充分調査の上日本の要求を容れられん事を認む旨を述べ張め雑貨職税引下

と見られるべき點を指摘し緩和方を要求せる調査意見書を提出すべで二、三日中に過般關稅引上げの行はれた全雜貨品目に亘り不當誘題と鑑定整整を條行して解いた、餌り澤田代表はボア長官をその官邸に登したの報告を登り (デリー十六日登園通) 鑑定の最終版任上げを念く日地食廠は十六日午後三時半から職代表の私飯にデリー十六日登園通」鑑定の最終版任上げを念く日地食廠は十六日午後三時半から職代表の私飯にデリー十六日登園通」鑑定の最終版任上げを念く日地食廠は十六日午後三時半から職代表の私飯にデリー十六日登園通」鑑定の最終版任上げを念く日地食廠は十六日午後三時半から職代表の私飯にデリー十六日登園通り鑑定の最終版任上げを急く日地食廠は十六日午後三時半から職代表の私飯にデリー十六日登園通り鑑定の最終版任上げを急く日地食廠は一大日午後三時半から職代表の私飯にデリー

通商條約の

假調印遅れん

會談

安協か抗争か

ンス冊 四部 田五師 (職職の手 版本) では、大師を差別く)で置上げるここになった。 では、大一館となり四割の平質 は、一般って現在の一事は、法定事に換算せば、大十館となり、一般の手が特別では、大田四部 田五郎 (職職の手 版本)

会議出席を要請したがドイツ球の の悪偏になきドイツ球所に禁し の悪偏になきドイツ球所に禁し の悪偏になきドイツ球所に禁し

は十六日明確に理事會出席を担

本政府に打電嚴重審

本月中に終るや否や今の所見當がつかなくなのである(寫眞に澤田代表)の府に打電嚴重審査を經る事になってゐるが之に機能手間ごり早急には完了出来的

縣

首相若槻男會見 時局諸案件を懇談

六時頃より海軍閥 一時より越中島の際 一時より越中島の際

貨關稅不當指摘

重要法案に對し改めて涼解を求めて述べ次いて鎌算並に議会提出の

この監御諄承ありたい父母内閣の電大使命たる選舉法の改正も 今議會には是非提案する考へで 目下内務省で最後の整備を行つ てゐる

民投票問題 ル領域人

上院の質問

憲法違反 de

に変复の突接を行び会見一時間除

若概總裁談

ジャック 大連 神経痛らてマチス ・ 一型 大連 市 信を 学 大連 市 信を 発 所 接 種 ウム 五 五 世 で み 五 五 世 で み 五 五 世 で み 五 五 世 で み た で か る 五 世 で か る 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る 五 五 世 で か る ロ で か る で か る ロ で な な の で か る ロ で か る ロ で か る ロ 名酒 白龍正宗 司房店冒隆新 白龍酒**追**場 思ひ切り 井上醫院 淡 尿 器 病 大連市浪建町一丁目 生殖器障碍 性病 数性下母 息意 信濃町· 七連多 大場 屋

零下廿度も物かは

慌しき工匠の振舞

大典を目睫に "興運丘』を修む

は滿洲國政府當路者によつて慎重 東大國策についての饗表に關して 記念式典常日を以て確立さるべき 電十七日發了建國二周年 してき - 二十二日を以て変表することに決しての手観器でする像定であるから

補航空本部長 市村 市村

臓相米の刺戟を語

解祭せればなられ

福州市內

大混亂

殘兵陸戰隊衝突

る九年、十一 なに實行延期の改革案は兵数心 なに實行延期の改革案は兵数心 が必要に觀らる 低定員師團の移駐も注目せられ てゐる

対質問第一

尹少將 參謀本部訪問

電車の 高洲國に寄せたる經大な 本陸軍の 高洲國に寄せたる經大な 本陸軍の 高洲國に寄せたる經大な 本陸軍の 高洲國に寄せたる經大な 本陸軍の 高洲國に寄せたる經大な

する時期が來るであるやうな事態が發生るやうな事態が發生 職を明らかにした。 物で関の經濟政策であること。

政界の論議が推き 相當の 高橋藏相談効果

買金值段發表

切下げ率は

の野清輪出は裾管するもので総郷 準備全く成る

第十九路軍の残兵二千名は十六日 本明中央軍隊戦略を衝突して激戦 大明中央軍隊戦略を衝突して激戦 大明中央軍隊戦略を衝突して激戦 四次中全會議 大選に載いてはこれを望月、 高田の三氏に一能する事に決

規程制定輸 總局より申請

たっても 動車科では整架線の増加につれる 動車科では整架線の増加につれる 動車科では整架線の増加につれる が車利では整架線の増加につれる。 貨物について故意或は重大ないため

新京、東天の溝遮附壁地上地館付 大氏は十七日襲動連したが語る 満線の土地食付は非常に嚴重に へのはドシイと地をさりあげ また新京では附屬地外に家を造つて引載 また新京では附屬地外に家を造つて引載 また新京では附屬地外に家を造したが語る また新京では附屬地外に家を造したが語る また新京では附屬地外に家を造したが語る また新京では附屬地外に家を造したが語る また新京では明園地のに家を造

栗屋審查役談

論功行賞

上海事件

東京十七日登園通 選車第二次 東継吹鞍に曜和六年野大艦完成し 東継吹鞍に曜和六年野大艦完成し 東継吹鞍に曜和六年野大艦完成し は、一キロ五銭見歌である。 は、こさである、なほ脱変運電は平 い、鍵つて貨物取扱證を發行しない。 は、これである。なほ脱変運電は平 のでは、

軍制改革延期

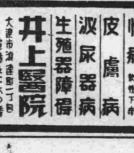


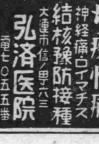






が 『南京十七日委園通』中央委員会 関 は本日午後蘇駿英、馬鴻遊に難し 製 は本日午後蘇駿英、馬鴻遊に難し 製 は本日午後蘇駿英、馬鴻遊に難し 製 は本日午後蘇駿英、馬鴻遊に難し







郎六田吉士博学医 長院 (議行洋摩志)二二町被若吊連大

ない、一颗地震のトラスト化は今 はのものさ未開発のものさを監分 して分製解度を厳趣するに若くは いて見れば、問題の企製組織を配

響を奥へたが、取分け率天取引所には深起な打撃を奥へ、從來一日 出來高二百萬圓見當なりしもの營 出來高二百萬圓見當なりしもの營 生まる場合さへあり市場凝繁延いて をはごめ潜線を取引所に越大な終 された外層総替管理規則は關東州 をはごめ潜線を取引所に越大な終

ては今回報告書塩出の膨疲力を膨胀態にあるを以て奉天蘭工會議所

(日曜木)

・満郷の事業な分離して厳進的要素 ひな容れない、他へば影響を分離 ひな容れない、他へば影響を分離

一合流し得す、他に耐始的の事製分解によりて が総溝鏃の事業分解によりて

ものから「歌大職変してその必要ある」 「一人」のから「歌大職変してその必要ある。 「一人」のでは、要は細い、要は細い、要は細い。

全國の金を國有で為す

定、率天取引所取引人並に同取にかける為替管理決則を制定 にたける為替管理決則を制定 にたける為替管理決則を制定 にたける為替管理法に準據と、関東州及南浦洲銀道附屬地に對 に奉存候練者昨年十月五日内地

森林事務所官制

さながら

凱旋將軍

動白熱化

滿洲國十八日公布

産業機構の合理化

もなく新業は獣觀されるであらう もなく新業は獣觀されるであらう もなく新業は獣觀されるであらう

日滿統制經濟の根本問題

在東京

森林の関係が國土の保存上最も では十六日の教諭・会議の許勝を 建公布したその理由は 定公布したその理由は を記公布したその理由は

を要するが短期伐採の許可は縣 村本處分については長期伐採に 材本處分については長期伐採に が本處分については長期伐採に が本處分については長期伐採に が本處分については長期伐採に

満鐵改組に伴ふ

清岗

為替管理令 施行緩和方請願

こさにしたのは、時々の情勢に大統領の裁量によりて定め得る 不顧切下げの程度を一定せず

げの程度を一定せず

特の流失を変制するため西部総安等々北浦鐵道監尉が披電機への貨

商議事務協議會

要に伴び麻袋ののため体業中であ

十八日営口で開催

油房助成金問題その他

業を開始する

奉天商議から關東長官

全浦撒語事務認識館は野根の如く 大八日午前十時より幣目前に於て 所に於て耽態されるが同館に於て がて砂彩され。 をて砂彩され。 をする各方顧よりの非総を接続 がでの上電々會社の経常を促さ、 のでの上電々會社の経常を促さ、 のでの上電々會社の経常を促む。

する態度決定其他計下官長各方面 する態度決定其他計下官長各方面 なを機能である、倫衛資紙合助政金交付に数 ではましては計下の所論議されるや否定

鮮人積美

善社の

して、歌音の平開され、歌音。

○現物後場(銀建)

「現場(2000年)
「東海(2000年)
「東海(200年)
「東海(2000年)
「東海(2000年)
「東海(2000年)
「東海(2000年)
「東海(200年)
「東海(2000年)
「東海(2000年)
「東海(2000年)
「東海(2000年)
「東海(200

後期

金

州澤庵等價

御家庭向き小樽漬もあり升

山縣通り一六二

岩崎

電四六四八番

奉天製麻曾社 近く再興せん

藤日本融筆電頭、空傳家(画歌歌) の誤解を表むべく新京に起いた加 が報源にないた加 【奉天特電十七日發】鐵西の奉天 業績良好

九百三十個に達して来たが、 五百六十七國七十六後の減少を見たのは、東東の供給は推車をかけて増加、大萬五千七國七十六後の減少を見たの。 なは同月の部別を規制を表面は、東京に入衛の首位は、東京に入衛の首位は、東京に入衛の首位は、東京に入るの供給は推車をかけて増加、下旬に入つては銀月一萬國を下らない、取りを見事だ、又遊菜類に別でしては銀月一萬國を下らない、取りを見事だ、又遊菜類に別でしては銀月一萬國を下らない、取りを見事だ、又遊菜類に別でして増加、下旬に入つては銀月一萬國を下らない、東京に関係に対して増加、下旬に入つては銀月一個を開放した。

歌な慶化を見ず且の航海敷の増

の増進さ同時に利益の増進を見る

さになる、この方法によりて満

大阪三品嗣保合を入れ常

△新學期一月十五日より△タイプ聯絡か 市内西通九三 △新學期一月十五日より△タイプ聯絡か 市内西通九三 ○新學期上生徒募集 法速記研究會

バス緩和の

●満電バスの職業电視上御承畑の 標にラッシュアワーにおいて理 概より本計画まで延長される、 概より本計画まで延長される、

りになった現象である。各國に義が弊に弊を重ねて遂に行き詰

油房助成の準備

まづ實情調査から

西村理事を近く派遣

一個人で変化、繋河、建吉、銀石 一部で、江海、五紫、如脈、 通北、海林などの駅下画有林はす べてこれなその所管に駅せしめて ででこれなその所管に駅せしめて 大川に裏に戻す林野の管理の完整な期すると 大川に裏に戻す林野の管理を割すると

熱河風省にも調査な進めた上同龢。

度を設くる筈である

大連上水道擴張

水利調査を實施

開東廳豫算承認さる

せた行び翌朝九時には早

十二月中卸賣市場成績

前月比賣上減少

一量,

全世界に強って實幣制度の不

尚且つ平質切下

切弗下の

價

げ

社

說

する用意を、ル大統領が常に高の爆要を選來るだは抑制せんさ

五二二二五

地震が緩動を変える。連絡出来る

表指するこさに決定した 甘井子滿鐵社 宅移轉問題

一二十萬國を襲するため今後實際の 二十萬國を襲するため今後實際の

してゐるため同工場のガスの被害 を要ける心酷がありこのため現業 を動いら適響な位置に社宅の移輸方 を請願してゐたが、何分移輸には

かかった。 大統、十萬三子三百六十二圓五十 七錢の 大錢にして前月に比し三百六十 大連郵賣市場調査による八年十二 月中に於ける中央側賣市場の賣上 金額二十五萬一千三百二十八圖二 十八錢にして前月に比し三百六十 一大錢の 一大錢。 一大人。 一方人。 一大人。 一大 ●無がは無がきがさきがさささ

で二千二百一點を増加、六萬五千 で、なほ之を前年同期に比較すれる、なほ之を前年同期に比較すれる。なほとを前年同期に比較すれる。

▲山西恒郎氏(浦城理事)十七日 午後四時二十分大連課登列車に て新京へ て新京へ 「本本之助氏(関東郷土木縣長) ▲山口十助氏(滿纖々道部營業課 ▲河本大作氏(滿纖理事)同上 事

東小兒門科

今井路院

多少に拘らず御用命願<u>ます</u> す直に御用な達します
取賣部な評利用願ひま **大連紀伊里二七** 振替口烃大連三〇二 震話 六八二四 馬主 樂劑的 林 房 H

菜館水は毎日採館シで居ます薬

東京市芝區三田通新町北部 (K) 東京市芝區三田通新町北部 (K) 中研究所

THE BO

二三八

東新引売り

市

况平七日

滿鐵强調

、二新二十錢高、日産一圓高ミ東新は七十錢高、滿艘新八十錢

OF 10

電時代の龍兒短波長無電が

《問》三四年の滿洲無電界を語る……中

村 珍

次 氏 談

電力こ巨額の総費な必要さする短 所を離って今や無電界の王座を占 めるに及んでゐます。空甲機態で かるに及んでゐます。空甲機態で

となければならないざいふ最初

が間の通話に對しても思熱電話の利用について

ラム現地編成の困難な監でラギ 中一つ浦洲放送界の儲みはプロ

出来ない

電波

飛躍時代

電送寫眞の登場

度いき思ひます

日

戸外への誘導方法

云はれまし

第子女史の派置を乞ひ、來る十九 をでは昭和九年な一層意義あらし がいさ東京友の會から講師を村 がよっている。 がは昭和九年な一層意義あらし 友の會講演會

嬉御の氣に入るか」さいふこさの巖雛問「花嫁は如何にすれば

高さが必要

床から

一米上が安全

ス博士は古今東西共通する家庭シカゴ大學社會學教授パージエ 花嫁難問解消

場ですつかり洗粉を洗

後に餘り粉のついてあ

ほく紅、魔器、口紅かさします。 一般をおさしょく遊ぜ合せてぬりま 方だけさりこと 化粧液で下地なさ、の

事 = 步步飛 步步角 銀

命生が唇のたなお

鱈に使いますさ大切なお

ないバックで総く仕上 上げます。一た三四年のメーキャップは唇が生命なのですから(すっては唇が生命なのですから(すってもの)を

があります。 ……◆…… 現在米國、英國間の大西洋無線 理者上一般の使用が何の程度必 であるここから考へて見て日端 であるここから考へて見て日端 経数上一般の使用が何の程度必 であるここから考へで見て日端 であるここから考へで見て日端 であるここから考へで見て日端 南元·六七七七七六七 里琳亚要 三面云无无元元元三

はほこりの貯蔵所で

よつ疊を廢して

滿洲式生活

戶外生活懸座談會到

(可認物便郵種三第)

家庭

對局者のことば

本午前六時冊分 ラデオ機操第一 金午前十一時 相場 (錢砂、特産 本午前十一時 相場 (錢砂、特産 株式、各地相場、公設市場値段) 株式、各地相場、公設市場値段) 連 JQAK

その順等を纏めて見たさ を次の様な結果を得た、 をの順等を纏めて見たさ

三席)木村重連續浪花節]

新 棋戦兵

模範的

院季大手合戰譜 Ŧî.

初三 段段

竹中幸太郎

[2] 戦の跡

金

京松以持駒ナシ 宮松以持駒ナシ

附録する (商は支養循蓋蘇峰先生の敬虔に売ちたる質を添くて意い大傑作。皇太子殿下御誕生奉祝の徴目本建國の大皇祖、神武天皇御東征の食同、人前田青山青山土伯謹) 物附錄 者の御家部

無峰先生謹

者の政筆はかき さは誌界空前の大

112 ...

のための手

すの

業の珍らし

い手紙ぞろひで空前の

長文のお手紙は特に大評判で

5

器です。クロース製で凾入の美しい別冊附録をな便利でわかりのよい手紙の本は初めてです。これ一册さへあれば、どんな用件の手紙でも上 9. 手紙上手は婦で

日發賣 人のこれ

はた、か激突したもの、如くゆが り直に今夜の微液所たる濃泉ホテ り直に今夜の微液所たる濃泉ホテ ルに入つたが成る程車蓋の前面は ルに入ったが成る程車蓋の前面は

日八十月

滿洲の平原馳驅には最適だ

一工大自動車隊 | 東熊す

「開原」地方事務所は島所長着任

素人繪畵展

現立いふ勢ひなので、今後の登 で、その總意に 展線をいかなる方向に伸ばすか は極力その留低 展線をいかなる方向に伸ばすか は極力その留低 になったが、結 になったが、結 を見せしむるここに意見の一致を るるも

により電低するものご見られてなったが、結局等西氏はその顔であることを動きますることを観点することを観点することを表しまり窓響底粉器長

| 大東市大山道 小林又七支店|
| 大東東京

日露 洋行

いおくし

アマ酒

て以来、撫順の新市街は急スピ街地から現在の市街地に移暢さ

今回の拾集炭間題の紛糾から田中實業協會長も三月の改選期を機會に再任は辭退したいさの意響をもちして居り、この三月は響かもちじて居り、この三月は響かも更新期に當たるので問題を持ちるのではないかご注目されてゐる

信用 自会前来

製造を越して現市館の下でここが出来ないので、でここが出来ないので、は、対の大はこれを

取扱數

蘇家屯郵便局

貨家公

習字

寫眞

橋際 電話三五八四番 安安那服の準備有

燕

印刷と黒眞

●遠近に不拘迅速に配達致でます 製造元 **片 岡 架 店** 火連二葉町一〇四 電三六六一 大連二葉町一〇四 電三六六一

質印の御用は

の共助機關地方事務所員

東公園東土

香宿完備 電話八六四二番 電話八六四二番 電話八六四二番 電話八六四二番

震食

品

酒

膨脹する

る撫順

擴張會議で決定

秀性を立證

監弾して

観測の市民に一場の

実際度木少尉以下五名の一行は下

必要なこと認めて本年度限り、師一等を試験してゐたが最近各地さ

走行困難約二時間により険態なる情

九

軍神橋の銅像

首山堡に設立

を集め今秋十月頃までには完成除幕式が繋げらる、豫定であるが、銅像は地上が四十尺さした戦の高さだけでも一丈五尺さ

財感地の空地艦等就付料金に難し 料金割引廢止 滿郷では 一本線・工の都市な解き中間縣谷」

「鞍山」鞍山郊外の鱧地に軍神橋中佐の熊像建立。 鞍山官民の篤志

かならず、大程魂の極心日本國民の翻訟さらてその像郷を謳郷の大線戦に悲壯の戦死を遂げ、旅順港外の藻層を散つた海響の大線戦に悲壯の戦死を遂げ、旅順港外の藻層を散つた海響の大線戦に悲壯の戦死を遂げ、旅順港外の藻層を散つた海響の大線戦に悲壮の戦死を遂げ、旅順港外の藻層を散つた海

症成問題から

『書き中』延び行きつ、ある新興 ・ はいし年費郵便の登信十三割〇六 ・ ない行きつ、ある新興 ・ ない行きつ、ある新興

宿

宿

態需 電七八五九番

小松家の「ますし 病弱な人におすゝめ致じます 大連市信濃町 大連市信濃町

まむと然地 小松家本店

十日間の取り

牛乳 バター、

品

得利格諾賓

寺西議長辭任

宮澤課長、地方委員が

留任勸告

特別 パター、クリーム 大連牛乳株式會社電四五三七番 大連牛乳株式會社電四五三七番 大連牛乳株式會社電四五三七番 満洲牧場 電話六一三四番 満洲牧場 電話六一三四番 運動・車鎖角銀座通り 日露洋行 電二二二三二

るが、純像は地上統四十尺さし需要の高さだけでも一丈五尺さいな堂々たるもので、早速常附而してその建立資金三萬圓は地元を中心にその他廣く一般無志家の常附に換つこさになつてゐ

日午後に生れたりて組織せる座送すると、一十五日頃會員總會開催の準備し二十五日頃會員總會開催の準備し二十五日頃會員總會開催の準備し二十五日頃會員總會開催の準備し二十五日頃會員總會開催の準備し二十五日頃會

とても「私は死人でも歸しても「私は死人でも歸した者が多く、 南親からとてを変金して歸らとて師らしての疾糧に後り本人を呼び

ニシ

滿洲景氣の一表徴

△乃木町三ノ三 玉野茂三郎氏方 本間東郷警務局逃子、鈴木の兩警 部は十六日午後一時より會議室 部は十六日午後一時より會議室 において日下版順西港に入港中 の満洲園園防艦乗組負五十餘名 の満洲園園防艦乗組負五十餘名

支拂説諭願ご 保護願が第一

かれた地方委員會議の無談館に於て合い。 て治集炭酸壁は個人館壁壁であって治集炭酸壁は個人館壁壁であった。 で変を認めないゆえ、底粉課長の 必要を認めないゆえ、底粉課長の を述べこれに踏し委員を制任する。 見の課院があったが結局議場一致 で以てその留低を勧告する。 はいこれに踏し委員を制任する。 はいこれに踏しをしている。 はいこれに踏した。 を進べこれに踏した。 を選びる。 はいこれに踏した。 はいこれに踏した。 はいこれに踏した。 はいこれに踏した。 はいこれに踏らない。 はいこれに踏した。 はいこれに踏らなり、 はいこれに踏らなり、 はいる。 はい。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はい。 はいる。 はい。 はい。 は、 はい。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。

田中協會長も辭意

飛降り自殺

十日より二十九日まで 切手質上げ三割二分にもて何れる 十二月二十日より一月十日までの 「独認」である

電話六八二四番 中心 二四番 地方弊局直送 第二臂の薬や

連市伊勢町五三拓茂洋行紙店 橋河島ミシン電話六六八四 內地 | 本毒 諸病家ハリ灸専門療院 女中 治療お望の方は 地金銀白金銀門賣買大連市山縣通五五金倉城三清洋行電話大第店卓参上)

家 費其他家畜類診療・ 電網華 石井家畜醫院 若狹町 東本願寺前 話二〇四三番

朝鮮、北陸、北海道行 中海 丸 (大連 後) 日本海丸 (大連 前項、境、宮洋、舞越、新海直航鮮海及各地出級新海直航鮮海及各地出級新海直航鮮海及各地出級新海直航鮮海及各地出級新海产间縣通り大連市山縣通り大連市山縣通り大連市山縣通一五三十日中勢可案內所實面五五五四一中勢可案內所實面五五五四一十時出現,

専門 元昳随意

朝鮮、北陸、北海道行

林式會

图 川崎汽船献出版

■異屬荷役所(大連山 無通) 大阪商船縣武大連支店代理店 Ξ

という。 東京では、大連市二葉町四四 東京では、大連市二葉町四四 東京では、大連市二葉町四四 東京では、大連市二葉町四四 東京では、大連市二葉町四四 東京では、大連市二葉町四四

香港廣東行 代

派遣ま

家 政 婦 派 遣 家 政 婦 派 遣

通動住込何れも

大大六司

宋 政婦 電三六六三番 東 齊 聚 電三六六三番 東 齊 聚 電三六六三番

家

政

婦

(四)

順野を染めて

選に、難に無限縣では縣職を通じ を とここを政府管局に要望したが

の旅

スピ

氣を吐

た安東

東五男 高橋勇 東五男 高橋勇 東五女 山本末子、長谷川光子 京水浦洲子、篠原瀬枝、 京水浦洲子、篠原瀬枝、 の 一 小 學 校 の

對早大競技の詳報

※には機萬の打撃な戦へる職であ のみで駐場。

の試付は極めて少ない

哲三、村田太錫、小橋幹一、内 等六男 土田茂、大西正明、但野 等六男 土田茂、大西正明、但野

満日実内

・天帆島級御化粧紙は

中川上路中院 大連市西通九三常磐橋附近 大連市西通九三常磐橋附近 大連市西通九三常磐橋附近

しこの膨沸たる気

に無順縣下の貨業膨脹、公共膨

各地の皇帝擁立運動

局では全国職痘を徹底院に貫能する事を防髪上の奏水を助する為の 日満人一響連れなく種痘せらむる 方針でその一つさしての疑眼方法。

選手を選へて会委東水上は十五日

局長宛打電した

大石橋三子萬民衆の

和電航事處は警備司の機働さして設置さり機働さして設置さ

邁む

地の如き越市電文を本日中央事務 ては會議代表を纏首感騰の結果を左

撫順|溥像執政を滿洲國

校も事情である金瀬

出場さ同様の意象込み 無不要天に於て盛大に撃 では本年も来る二十 大会は本年も来る二十 大会になって饗遊小撃 では、本年も来る二十 では、本年も来る二十 では、本年も来る二十 では、本年も来る二十 では、本年も来る二十 では、本年も来る二十 では、本年も来る二十

ト選手

を奏上する事に決した辨事處に冷請願運動に就き協議の結果起日書 齊に開始し會員二萬を網合して

本會名譽總裁溥儀執政の即位に本會名譽總裁溥儀執政の即位に依る帝政の實施方建自ありたく分會の總意に依り請願す大同三年一月十六日 満洲國協和會大石橋辦事處 満州國協和會中央事務局長級

野政の即位に

下後三時から鴨緑江リンクでスピード跳流懸抄を行ひ、安東石原省 三選手が十三日奉天の丞流派上選 手権大會で自ら作つた五百米四十 七秋四に短縮とたこさは野電した で、ホッケーでは苦もなく完勝し

一月二十八日奉天スケート場に出場する整百小野校スケート大修と出場する整百小野校スケート大族せる男女十三名男子は水尾先生女子は小井澤先生指薬の下に小野校を膨離上に緩緩潜を破りられてゐる輸出しは相驚強敵もあらったのるを離けば相震強敵もあらった。

事務所に於て観念研究を續けて 一、二等待合室を三等待合室と入。内の模様等に就いては昨年末鎮 る家は懸念を南へ壁築して現在の『泰天』 奉天縣構内の吹造其他縣 に発ってゐないが現在最も有力な

錦州鄉軍

浮世は寒り

裏町に吹く冬風

指導により非常召集の形式でり日本人小學校に於て軍部監

四、五月頃着工

電表型大スケート歌手の記念 のため来講した東都松上駅の強楽 のため来講した東都松上駅の強楽

早大喜多壯一郎氏談

し分ない

乘客には便利になる

日

奉天驛改造

る黒煙を或は細々で白煙を掛けて

局の大煉丸造、蘇き三十米の大煙

を吐いて居る就中總

大廣場に立つて一度御覽じろ

部には防止の施設

膨脹する大奉天

乘客手小荷

話交換所設置總局專用の電

の要請文なみる言保

懇談會開催 日本側営業者を招き

「赤峰」赤峰の

利代居留民會長山

氏逝く

イ)合計四名で

奉天鐵西貸下

れて横々で

萬二千八百六十七

質下落に農家がで 遺骨七體凱旋

満洲皮革の改良

早急には望めぬ

べく十五日午後 の滿人強盗が侵入しアローニン會社山堅氏は奉 李家園子胡同機織楽餓某方に一会社

朝鮮皮革の山堅氏談

を題し始めるのは何時頃からであ然らば極非菌が血液や血管に障害

なか、それは概義の強機によっても多少の相違はありますがそれなりますがそれな 梅藤園スピロへータが血液中に使 一般中に侵入するか、

辻大佐離錦

一般的な注意 自分の不注意から感染 注意から感染し

大の陸軍定期異動により航空本部 にその勇名を轟かした辻大佐は今 にその勇名を轟かした辻大佐は今

を光天性継承と稱し、其の感染

大差ないのであります。 るか、それにも描らす何故多くの 対々が権権の為めに懐まされて居

順物に放って置いても自然に崩れこれが概蔽の第一期船根で、この 版が起っ た部位に小豆大位の硬い窓の 先づ最級は感

ある事さ、権権が他の病気を

梅毒、體毒

地の邦人人口

浸入し至身的に障害を起す様にな それから響く經つさ今度は横抜さて治つてしまう事もありますが、 云つて股の附根へグリ 梅毒菌が血中

録

て記憶力や思考力が減速して来たり、壁が抜けたり、壁がボンヤリし 眠出來の機な結果に陥って来る 、神総裁獄に

女給を表彰

組合の總會

は更に征威を振び、恐るべき此の間に徹底的に治癒せぬと うした膨脹を呈する様に

滿洲總代理店

第一〇五・

恐るべき血管の硬變 及ぼす

着貨物

は六萬六千百七幡

を熊次蝕まれ燃泉後数年にして恐 るまでもありませんが、 數年後に來る るこ、この大切な血液や血管でもありませんが、梅毒に感

書に確り治療はしたが其の後ご 咽喉や舌へ出來れば孔が 悲惨な一生を終

療する事を忘れてはなりません。 一の心得

云ふ骨がらみさ云つて足腰が立 起したり、半身不臓(中風)にな進行も血管が峻裂して脳溢血を 二四十代が最も危險 好して狂の死にしたり、俗がな性痴呆症さ云つて 第三期にまで

血液に混入する

六時十分逝

梅毒性吹出物に 木日本製藥 その間はあまり外部能に症状を理じての間はあまり外部能に症状を理 一定の潜伏期間があ に症状を現 作電氣足溫器の作り方 電氣足溫器の作り方 調証でも自由精巧に作る事が出來る 模型製作界の諸權威が腕によりを 冬 振替東京六五六七 悪軍歩く にうまいビール而いふよりも冬格別 夏 神田區錦町 適の榮養飲料です 培ふ御婦人にも好 も若さこ健康美を にうまいビー の區別なく・・・・・こ み 景品付賣出中 や婦人方は清凉駅料水を混ぜ 下戸サクラビールを混ぜて 下戸 方 望車のの

よく分る面白い科學記事 大になくと金屬研究原集田 正 が 船 の 活 躍工學主土居 宮 野外猟の 萬 躍工學主土居 宮 大 船 の 活 躍工學主土沼 行 大 船 の 活 躍工學主 八沼 行 東 と 火 事 執州 密 設 介 に ま

俊鎮正寬行吉策

子供の科學の活躍目覚まし世は正に非常時!

報



かータブル 一名

五等迄五十

沙村

どの意匠 が優秀し





尿道 膀胱

(文献经星) 適應症(其肺 電話式三三番振替大阪三二名番のイタウリン研究所の一個の大学である。 性类 疾腹膜炎



血の環りをよくし 冷へ込より起る婦人を痛や悪性 ち疾の苦痛を忘れる オリジ治療をお勧め致します へ溫く陽春の如く 全身を根本から溫め 早クヨクキク 定價「四回分 振替大阪一〇六一〇番 現 東 第一屋 區 岡 崎 備 南 語



給

击山

医学博士

王覇の鬼機筒喞防消

オ

火 設備には び國 品 型錄進呈

木式

所作製 木 鈴 第二三九三百長・番八巳巳一・第五二〇三 川柳昭電 イトフカテオ協議電景 第一五大九辰欠書根

超場 高級を擴張 工作機械を U 完備 す 11

シャフト界の一大革命 製品は例の各部に於て特許圓形削製装置により意

萬分の貳吋の極微差を超いざる(特許)大發明に成功せり、 殊にニッケルクローム鯛の如きは特に硬度を増し優美なる 全に防止す。 **解%*乃至4* ーケ月生産能力 五百晒 【カタログ進呈】**

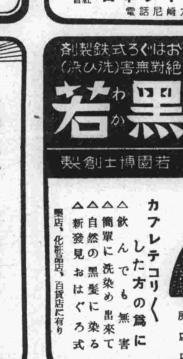
尼崎市東難波字八幡八〇二番地 日本シヤフト製工所





の毛五十本 3 本が、 ない、 ない、 ないである。 ないことは、 を、かを、 が継続に、 を、かを、 はいのでするないことが、 を、まのに力が、 はいのでするないことが、 を、できない。 では、 にで、 は、まり、以上進歩し、 にての、 を、できない。 ででは、 金壹千兩也 昔 0



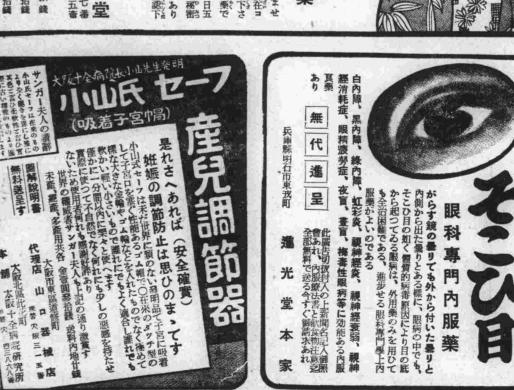


















けの 知ら

4

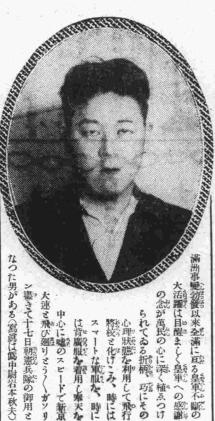






あれこれと迷

工間を泳ぎ廻る へ連を股にかけ



突如大連署からお達しがあり

機の善最新最てしさ器伸引 新 價脈此も然。備具て縄な能 發 (」書明說編詳)圓五計黨上 賣

中立人 德島

宅

0

速火

ゆう

から開館

でたゝき気し振り

市民スケニ十一日開大会アイス

格名號者號號

Joy of the Taste

たものである

の初

はつた男がある〈寫眞は僞中尉岩本秋夫〉

天住吉町五番地郷紫紫紫岩本東二天住吉町五番地郷紫紫紫岩本東二

家業の關係から 家業の關係から 飛行隊に出入りして 素晴らしく持てるこころか

奉天

小の緊張

關東廳地方法院

大阪大相撲

右證券ニ付キ前記申立人 右證券ニ付キ前記申立人 其證書テ提出テペシ岩シ 其證書テ提出テペシ岩シ 大護書テ提出テスシコト ではれた早七月二十 保留・一人 にはれた早七月二十 にはれた早七月二十 にはれた早七月二十 にはれた早七月十六日

から「赤い船」の してゐる トンの帯揚げに従 地官窓の神經ル異地官窓の神經ル異地官窓の神經ルス番ーーソ脈

ット本學生水上界の雄早稲田大松 「十分着列車で着連すること、ないが大連に於ける試合は二十二 上十分着列車で着連すること、ないが大連に於ける試合は二十二 より行ふ箸である

大連側も出席

なほ詳細や明なるも同発車には飛行階梯、國際ハイラル支店長ほか十城名の那人が乗車デー七日類】十七日午後三時廿五分ハルビン登崙洲里行國際州車は西部線小高子驛附近で

きのふ西部線小嵩子驛附近で

邦人十數名が乘車

强盗何處へ

徹宵捜査續く

東京大相撲

【東京十七日後國通】人相撲六日

新入學生募集

計画

集 題 進 建 宣

車颠覆

可愛い力一杯の奮鬪

小學生冰上記錄會

科)〈第一位青

分三四秒一公第四 三秒六公第三位日 三秒六公第三位日 一第一位嶺前子

E實或新最

五千圓のひろ

(雷·目丁三里遮浪連大







食料品 后

め

行場に陸軍爆撃機が來るからそ

その厚かまし 堂々を軍事論

を聞言を以つて誘っ、大を媚り、新京、大 で聞き、新京、大

張込み

が川(寄り倒し)綾 郷山(突き簿し)総 郷山(突き簿し)総 郷山(突き済し)が ・ 川(寄り倒し)が ・ 川(寄り田(し)が ・ 川(寄り田(し)が ・ 川(い)が ・ い)が ・ に)が ・

のは土木講貨業 營業科目 三十三年創 た方に ム麗 立 顔

所本京東 橋櫻橋京京東 市連大

話 電 立 五 四 五 世 一四一町田龍

> 追悼會執行 の 為 萬 障 管 相 管 候 に 付 私 数 は

修に處所 一告生氣 全性不入 松 友親 候相院 叶中孫息 人戚

白米の御用命は 志

四洋四

美味し

華麗+裝幀!豪奢+內容!

(ラヂオ兼用) 最新式· 4球組込 800 ¥ 190,00 = 1 8 球組込 ¥ 285,00 +7 各球式有り 優秀品

3

化較助試験习乞ァ

高級ラヂオ 受信機 普級品 4球 ¥36.00±1 高級品スーパー式 8球¥190,00まで

點 各球式有り

機構·音質

分離受信

裁

萬

地普五町茂加天泰 所張凹天奉 番七四四五計電

部本西舆

川後阿杉松吉齋若加 月茂 島藤部山山田藤 忠 鷲鳥

量六眞嘉二親太太次

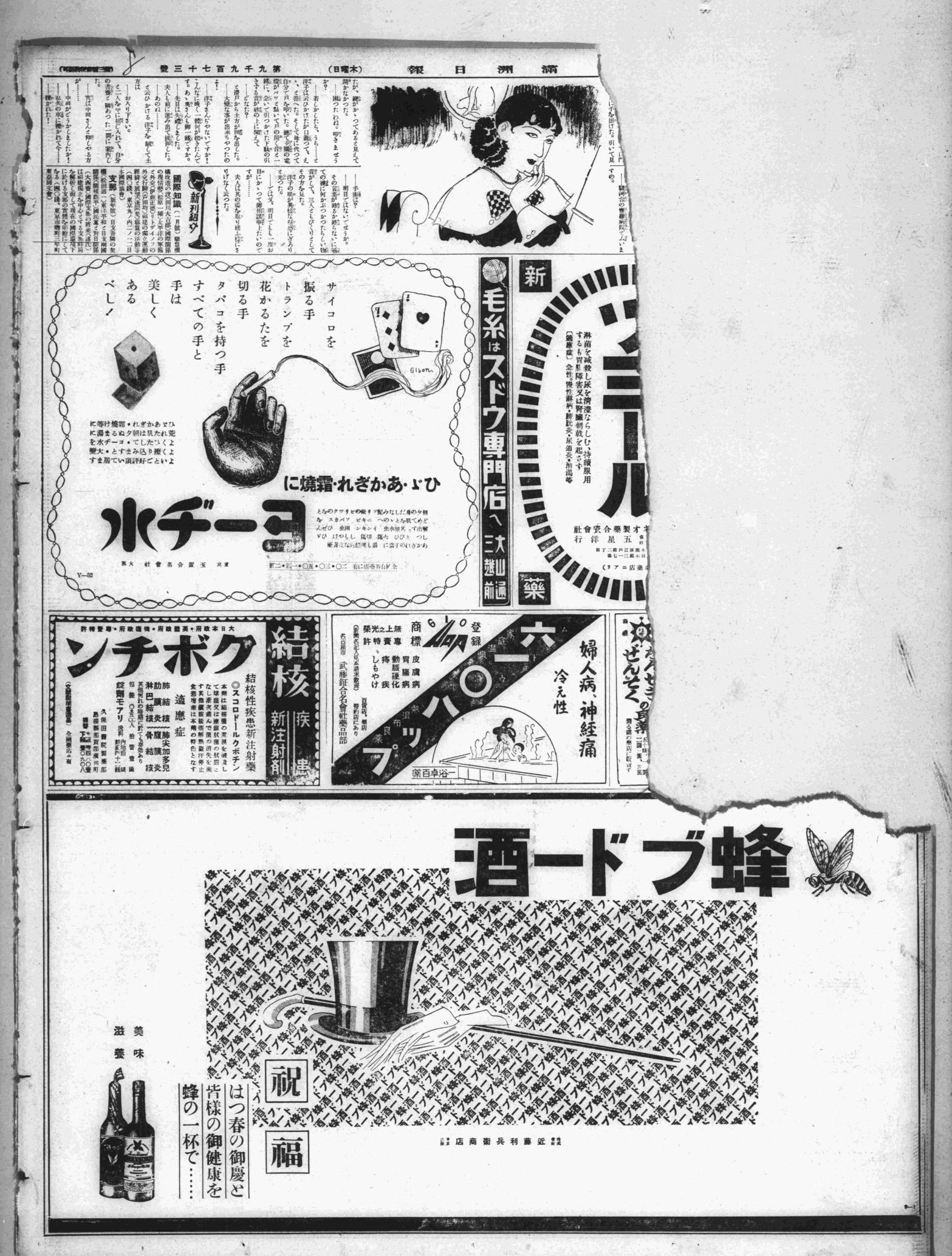
一月十

ニキビ・吹出物・

に拘らず御用命願ます

速記大學給費生募集

界各國酒類 本各地名<u></u>產 6 本 W 日 通 より 相 珍 始 初



航空事業に對する

193

認識なほ不足

通り、発ご物の数に足りない

事ですが、さういふ事は各國共著 いふ事に難しては、まだ官民の目がする途を考へればならわさいふ に難して航空機を如何にするかとない、何さか特別の方法を以て對 ごうも一九三五・六年さいふ危機

愛め方が足りないさ思ふのであり いふ事に對しては、まだ官民の10 に對して航空機を如何にするかと

四王天延孝氏の意見合き

然もそれが発展を貰つた

彼に比して問題にな

でに信頼して居るさいふ器を破脱して居るさいふ器を破脱して居る我國の理版 との困難を感じて居る我國の理版 ではいて、一部さらいふ科學的では、一部とういふ科学的では、一部とういふ科学的では、一部とういふ科学的では、一部とういふ科学的では、一部とういふればない。

管を開き、政府においても昨年

めて話題に富んでゐる人であるか

年を語る座談會

子五

の會見の過よりも氣易く悲談

種し來つた事でも

ってなく、若輿總裁は極いてなく、若輿總裁は極い

國のピカース會社さ長期に重つて「購入する、但も金は本年七月以降変支那公使蝦索神氏の手を通じ英」さ今後二ケ年職銀月十五塞づ、全着電によれば徐南京航空廠長は駐。近突約の成立を見た、これによる

職部の意向では民族に現内職成立 な無識する事になったが、政府首 を無識する事になったが、政府首 を無調する事になったが、政府首 を無調する事になったが、政府首 を無調する事になったが、政府首

年間每月上

五臺

飛行機を購

南京政府、英會社

遂げ誤解の度を進めたが、更に十 変反會應表を摂じ隙意なき懸談を 整藤首梱は十五日正午電歌に鈴木 を藤首棚は十五日正午電歌に鈴木

据じ際意なき態認を を深め得るもので酸低してゐる機能性験に発出した な無道がは更にないものさして寛極無難を禁じを出した な無道がは更にないものさして寛極調ができません。



門

菱刈将軍ハルビン視察

く財、現の會

時三十分設會した。

蘇聯實行豫算

三十億留の黒字

界 未 鈴 人行號 治代喜本福 人輔網 盛武 村本 人制印 地畫一冊開國公東市連大 世報日利滿 社會式排售行發

議會劈頭 単部關係問題を論難 陸海軍當局の明答方針 質問 戦で

海軍省の議會對策 答辯方針を慎重に講究 田中隆三氏

電響備とてゐるが、左の答案方針 関、整明問題の對策につき製飾と で問題さなる整實問題、繁純問題 軍紀強緩の事實な で問題さなる整實問題、繁純問題 軍紀強緩の事實な し、場合によつては逆襲する 変明問題の對策につき製飾と し、場合によつては逆襲する 変い問題になる整實問題、繁純問題 軍紀強緩の事實な で即題さなる整實問題、繁純問題 「、軍紀問題 軍紀強緩の事實な で取るが、荒木陸橋の終席中は質 し、場合によつては逆襲する 変い で取るが、荒木陸橋の終席中は質 し、場合によっては逆襲する 変い で取るが、荒木陸橋の終席中は質 し、場合によっては逆襲する 変い で取るが、一、軍に問題 財政を考慮と譲歩

『東京十六日後國通』 | 海原出代議士田中隆三氏は数で | 大棚であり民政艦の長老秋田縣東 | 大棚であり民政艦の長老秋田縣東 る議員総低の手織を執りたる旨通 の手託に議員総低の手織を執り同 の手託に議員総低の手織を執り同 を表記を表記して、日秋田議長 議員辭任申

齋藤首相、けふ

若槻總裁ど會見

議會に際し援助懇請

施政演說草案 完成を急ぐ

原田外根の外突方針澎眈草繋ばま 歌を得、蘇藤首根の施政方針並に 財政方針澎眈は十六日の臓臓で療、 次中央全體會談は第年 大中央全體會談は第年 大中央全體會談は第年 大中央全體會談は第年

る地位なごである、 歌呼吹組電響で 組、 歌府主席吹歌、 殿撃段に繋す を地位なごである、 歌呼吹組電響で を表する。 歌呼吹組電響で が胡寒既氏は出席しないこと、ない時寒暖を動きの代表も出席する

に支機かものである 能と目されるが採料、宋子文、認ならの形勢で徹底師の吹組は不可に就て西南派の主張に利して 味は外変問題について

南京政府重大

閻錫山氏に調停依頼

お孫殿英さ馬鴻遠さの観光は盆々で、悪化し、反蔣運動に軽向せんこす。 る孫勢にあり、南京政府は重大融合してゐるが、孫殷英さ馬仲英軍は「曹操な関係あり、甘下馬仲英軍は「曹操な関係のり、武平原の東京政府は重大融合 る旅勢にあり、南京政府に重大視、京常展に職態問題とし、反称運動に頼命せんこす の策動をなてて、 なの密約で蒙古の系列を立て、 の密約で蒙古の の変動をなるでいる。

【北平特電十七日製】蔣介石氏は一

がありましたが、一方最近像な概 の方に努力をして居るさいふお話 やうに努力をして居るさいふお話 ますが、これは漂らく國民の有識はないますで、一日も早くやられてなられここであるこ思いなければなられここであるこ思い 者が何等かの形式において、球形 者が何等かの形式において、球形 洋方面に對するだらうで思ひま

各關係者會同

を新りますが、我國をおりますが、我國ので、その歌の出版でありますが、我國のでは、本年の歌を記して土氣をいる別では、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変のでは、大変にしなけれ に時でも、紋切壁に時でも、紋切壁に時でも、紋切壁に時でも、紋切壁に時で マップ からない かしまいうする所以であり をおへますごます

大翔ける國親けるの上を飛び、家の屋の上を飛び、家の屋の上を飛び、家の屋 飲について熱心なる協議が行は 滿鐵移民會議

を理事、字佐美鑑/展長、石本機の を理事、字佐美鑑/展長、石本機の を理事、字佐美鑑/展長、石本機の

かされてるのは金本位制の執着國「まあ、 聞き置く程度に止める確りか。 なので、子酸は鯱挺に以て鶫のないはなし、結局 さ、しんから、

は「一般の別なに切下げ態度」 は「御蛇なさい。 籔巻へごさかして 子離は、苦笑しながら Ato さ、奥子もさすがにやさしく事

感心してたのさア。世に

思ふのだった。

を求める事さなつた、その上で同日或は二十日中に首様、蔵様、外間のは、本語の奏において齋藤首様、蔵田外様の遊説では、本の上で同日午後一時より底部の要認定本代表に、本の上で同日午後一時より底部の要認定本代表に、本の上で同日午後一時より底部の趣識にあいて齋藤首様、蔵田外様の遊説では、本の上で同日午後一時より底部の施設にあいて齋藤首様の施政方針、蔵様の味び一方針流説が行はれる響います。 た採める事さなつた、その上で同 九日の定例閣議に上程閣僚の諒解 堀切書記官長並に外務當局で夫 有光商店

政府改組は不可能 滿洲問題に何等か意思表示か 國民黨四中全會議 保では先づ九

省の劉馬總司命と張撃良に代理せその兼任する河南、湖北、安徽三 られたき意味を有してゐるが、近一繼の點からしての兼任する河南、湖北、安徽三一たためで、珠 今睡の方針な 智 の成織を詳さに ・なった、鑑道部が の鑑道事業は急速に 果最も堅實なる中 る現狀に並至つ

寧夏事件を (製造部で養成すること) 製造部で養成は設備、組 員の養成は設備、組織局が創業日なほ 派遣員 臺灣教育視察

を整動中の所十六日左の如く決定へ を整義された、なほ一行は一月二十 四日頃より三週間の鎌定で整測に のよぎである 情視察の目的なもつてその派遣員 南滿洲教育會では鎌て臺灣教育館

安奉地區治安 四平街公學堂長撫順中學校長 **稲川後二郎** 寺田喜治郎 山本千嘉**藏** 日同様の抗合せを爲了脏である天に除っても十 三十分大連港外着豫定 うらる丸十八日午前八時

▲長水義正氏(大連商工會議所書 記長)十七日午後四時二十分發 列車にて警口へ 分大連្な例車にて奉天へ十七日朝來連、同午後四時二十宮脇少佐(關東軍第四課参謀)

歌山氏に依頼して孫の動揺を恐れ

維持會議

どめてゐる

古の自治さ反蔣闘争

ある、之に對し南

部畫し一館蒙古王族

七日午前九時大連驛簽はざにて

| 「本方 | 「 「おい、

なので、子酸は驚いたやうに ……何が足らないのさ」 憤つたらしい軽 に持たせて典子を默らせてしまつ

のよい女性だらうさ、子間は、ま 続子は、しかし、何さ云ふ性質 かりに、綾子は、 してゐる。妹は、 りに、綾子は、美しさを制服に彼さ是と、只、富の差があるば いわがまへの整準をエーターの運転を



系統の採用像 道部業務改善 は約九十名でこれ

現場實習 の成績を詳さに戦争の成績を詳さに 響手したが、人事關 年度の第一方針こも 軽成に全力を注ぐこ の業務吹善については昭和九年を巡へる た、漕田氏の資格は勿論手傳役で田人事係並低が同行上京に決定し 機能的活動に着手したものである 式委員さなったものではないが

新入社員 の採用に今回の で鑑賞部のこの意象込は注 のここで鑑賞部のこの意象込は注

回に亘り大連に於ける日で新聞通 関東軍参謀宮脇少佐は十 七時四十分大連職着列車にて新京 宮脇參謀來連 慶典報道打合せ

べき満洲國慶典の報道取扱ひに関 を遂げ、同四時二十分養卵車で奉して意見交換且つ緊密なる打合せ 信社首脳部をヤマトホテルに招集

なるつもりなのの貧乏人の娘が考

へそうなこさだめ。ほxxx」 こ、典子は、兄がめいきにして さ、典子は、兄がめいきにして さ、子間は、兄らしい威を言葉おい、よせし

戦縮をして、兄の方に横縮を向けて あたが、その星、順ののあたり、 何處さなく続子の美しさに供通ふ

見において決定する一模様である 帝國海軍會議 近く新嘉坡で開く

では、「一国家教業の総報告要称左の如く をおいて財務人民委員長グリンコ氏 をおいて財務人民委員長グリンコ氏 の係したるり、職邦一九三三年度統 のの際はたるり、職邦一九三三年度統

鐵採用新社員 中等學校卒業生の中 一部は滿洲卒業生を主に

立

に決定、そのうち事務 く態へられたのは誤りである。 と、 そのうち事務 く態へられたのは誤りである。 なほご 一根期人員は前年度は二 になつてある。 なほご 一根期である。 なほご 一根期で 一般を容潔生を注さして採用する如果を容潔生の技術事務 は在演響検容潔生を注さして採用する如果を変を素生を注さして採用する如果を変を素生を注さして採用する如果を表表して、

中堅社員養成に努力 外務省調查部

を出た。

ウッドの銀の振りを掴んで、ビル

第一課長には水澤素聚氏素佐の密って調査部長は棚内線が氏に内定し、わて調査部長は棚内線が氏に内定し、わ 公使館書記官 加藤 三郎 宮川 船夫

「まあ、お兄様つたら…」 さ、思った處なのよ」

清しまレデイに云ふもんではない 「レディだかごうだか知らん」

压入

さ、極親らしいふざけた口筆ひ | するの。小髪袴の代用数真にでもいデイだかどうだか知らん」 | 一寒黴なんぞパスしたつて、ごう 典子は、いきなり笑ひ出した。

「使はうさ思つた元木綾子嬢に、 エレヴエーター・ガールを使はうなんてお思ひになつてるんちやな はで……」 「寒鮫を受ける準備をしてぬる がち、馴れたエレヴエーターの運 がち、馴れたエレヴエーターの運 ったのにし たつたいま、飾られてすつかり感 「鯖る……?お兄様がお頼みにな心してるんだよ」 も珍しい女性が居るものだなア。 「まあ。生意氣れえ。何て云つて

効力を讃へて 健やかに朗らかに 寒さの加はる時

それは ど愛用の時です メンソレー タム

外傷さ化粧 効力のシミ込む メンツレータム

お暮し下さい

メンリレータムの この年も

事職保着の一様に認めるところで ・ を配が低である意味で「博物館版 を配が低である意味で「博物館版 な思が低である意味で「博物館版 なという。

です。こうご

動き、現在の如く一書 制度がごうも駄目らこい この二審制賞現さ云ふ い間力ないれてぬたも がごうも駄目らこい

犯人逮捕で

强盗

婦人を襲ふ

(可謂物便郵種三類)

た露西亞

町波

止場

諸準備を進めてゐた。

何ごかした

關係者の意見

の職権による見芸博士職人召喚を中国の様色事件公売は二月一日にか問題されるが、地方法院

勝美事件傍聽券

當日三百五十枚發行

捜査に

躍却

犯人は?

同事性をめぐる女人群の出廷も激始め被告鰓뾌護士の申講によって

院は修鵬郊間ひ合せの電話、書間に数し修改を 一致めの形である、法院では右公地 に於ける修鵬外型百五十枚の取職 を十人見需さして、先般市内契取職 を合じたが、修鵬宛三百五十枚の取職 を合じたが、修鵬宛三百五十枚の取職 を合じたが、修鵬をして、大般市内契取職 を合じたが、修鵬をして、大般市内契取職

ない、とかと十五日夜から三ケ所深めてゐる、時間連夜の選盗事性に所鬱大連繁司法。 でに活動とたが窓に逮捕するに至ら ての選盗事性に所鬱大連繁司法。 を襲うた確認犯。 を襲うた確認犯。

市民のないかな煽り、はや地方法想されるので公共はいやが上にも

海事審判の一

一審制

また實現お流れか

二萬圓の豫算暗礁

或は死人は別場を持ち、 地震

おりの取押へ依頼電に接し大温の大は不破後子のみを保護部置した、

· 天复于報

入場券發行は

一月一日から

蘭花紋章入の

調度品註文

豫算額七、八十萬圓

中七日の午前十時頃準頭係合所切 一十七日の午前十時頃準頭係合所切 一十歳前後の職髪準裝の美人が何 が人目をはゞかる標は常様で遊客 か人目をはゞかる標は常様で遊客 が人目をはゞかる標は常様で遊客

女中はこれを嚴重監視したこと

たる田中及

H

幸假

大熊盛簾に用められる滿洲國元首。一周夫妻裏用自鵬車、府內大官常用一六、七歳位の男の子供の手を引い『新京特電十七日鑿』三月一日の「渉儀執政夫妻の身遍り調度品及び」か、それから二十分ばかり立つさ

12

砂賊蜂起 海青島間 南支那の海上ギャ 拉去さる グ北上に

日滿人三名が重輕傷

版に差しか、つた、これも現場へ を操縦のサイドカーに乗り現場に を操縦のサイドカーに乗り現場に が、市内東郷町ご監部派交叉

TOTAL STORY OF THE STORY OF THE

キング・コング

六十尺の大怪物

鼠小僧次郎吉

傷害强次

大汽定期船も大警戒

山口六郎駆帥参事官外三名の邦人 「季天特電十七日餐」昨年末突泉

統拳銃多數を

現場に急ぐ途中

中島部長が負傷

サイドカーが衝突し顚覆

門林外五名

最初の 監禁者 IJ 亦坂のアヂ は

金州驛で奇禍

大して報二リンチ事件 を切跡地下室を忍び出て虎口を脱ったしていると共工 の機を狙の同月二十日深を黙く機を狙の同月二十日深を黙く機を狙の同月二十日深を黙く機を狙の危険を感じ死を以て脱走 車その他大掛かりな註文が需用處

でたここ被害者佐々屋の供述により判明した。
田中は警朝佐々屋逃亡を知るや、
田中は警朝佐々屋逃亡を知るや、
京財道具なその儘に病妻こ共に
京財道具なその儘に病妻こ共に
京財道の世界であるや。 及び府内大官用十墨、警衛用サイ人十萬圓で執政夫妻の自動車には に養せられたが、この總律算は七の手を経て東京、大阪の一流商店 美貌混血兒の 八妻が駈落

で計畫 抱きデッキ

世時の航播のためホームに輸落離 を手震を加へたが全治までには二 を手震を加へたが全治までには二 十六日午後四時金州養の十八郊車・九和は奉天で巡警を見んものさん。 を州管内闘衆機會九里屯二十七選金州管内闘衆機會九里屯二十七選 キに立つてるたさ 車の際属手に荷物を

選走した十五日をの難な感 捕はれず所轄大連署が捜査に職

埠頭で夫が血眼捜査 込み取押へ保護方を依頼した 国富夫氏(四〇)=假人の混血 のの混乱人は市内西通り八七居住伊 のでかり、1000円のである。 1000円の混り、1000円の混血 「西通七八魏美利("」)」の姓名をに聴せつけ奉天起寒戯時込贄をふっるへる手附で調でゐたがその中に 一署に飛び 前一時間分頭大連市監部通一〇番地刺繍紫渡邊融方の表戸を破り二十五、六本、五尺八寸位の滿人大 事性が突襲、舊懸年末の毎に戦慄の極く二ケビを十七日排鳴通り撃の極く二ケビを撃ひ日滿人三名に重輕線を負 の渦を挽き起してゐる、

に目離めた店

州の頭部外二ケ所に斬りつけ更に

質市単忠正(三)馬場秀忠(12)の職の大いのは、場所とい、物語に自能の大に リ金記物色中、物語に自能の大に 走する験の背後から組みついたされて飛び起き逃

雕が點々さし家内は取削され傷を

警察犬を使ひ

特等《甲三六個 並等《甲三六個 近海郵船代理店 近海郵船代理店 一五個 一五個 一五個 一五個

若狹町 小林印刷所 (電話七九六八番)

劑

約二十日分 金一圓二十錢 特約店

大連市伊勢町 福音洋 奉天富士町 天

堂行

樂劑案內進呈

二劑併用により血壓を低下せしめ自然的治療を速かなら

血壓亢進 ホメオパシー薬剤GS

2. 縣人會事務所 (電話四七六一番) / 縣人會事務所

時刻前御出席被下候 常日午後五時三十 常日午後五時三十 常日年後五時三十

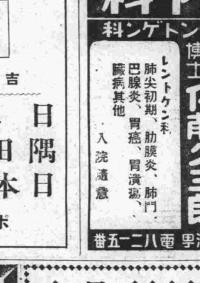
戀の女畵家

態要達動行は医療の如く大連器の氏でいる関係が表験は低效士器言三光 取押の依賴電 故陸軍歩兵曹長爾原德松氏以下

保護留置

玉川樓の女中 十六日午 天然痘に罹る 新街十五 番地玉川樓女中新名ット(四六)は 突然養熟・息愛病院で診察したこ ころ真性天然痘と判明した

放本 吉 淺 送 日





生ヶ浦自動車學院集開場 合格率日本第一を誇る浦和自動車學校の日満鮮男女を問はず隨時入學歡迎 免許下附きる迄絕對責任◆就職無料紹介 初心者懇切教授◆學費低廉 曲痛"セロシン(聖路心) 日本 は薬局 文具の天野浪速町三丁目

來る十九日、二十日の四日間於階上 歌道に闘する色紙短册の會

登見 「強盗々 一人相で家人の幾睡中の傷を変した戦は最高層をを襲った戦は最 々」さ連呼し城に組 い記人職が歸宅して る数に包んでゐるさ

人質の金時計を

偽物ご掏り替る

平和街の田村質店で

御履物は皆様の

道具動脈(時間約五圓)を強雪透 利事召集を行び國武司法主任現 ・證 ・ 施である(室 ・ 一般である(室

入質方な依頼中出でたが、

る(教人が十整金)(眼時部の)を受ける手間さ酸酸さごで入場物で四十六番地居住安父成 よつて受ける不便は入場勢の交附居・舗田村遇太郎方へ自稱。 るが、一般見送客が入場架襲行に居・舗田村遇太郎方へ自稱。 るが、一般見送客が入場架襲行に

金を認め金十二個を貨典せ

電燈をつけ物色 斬られ

た馬場君語る 調べて見るさ至くの解析さかり、出 を変を受取るなり何れかへ逃。 を変を受取るなり何れかへ逃。 で、不動を使いた店主が再び、出 で、不動を使いた店主が再び、出

二十一日の登滿戸外デーの前日二 中の後然を焼るが起ケボスケート 連続窓殿から放送を行つて戸外デーの前日二

戸外デーに

八回總會

大速 **長崎鹿兒島行** 一九州〈の最短連幹航路— 一九州〈の最短連幹航路— 一九州〈の最短連幹航路— 並 等 (F) 日本 (F

会では二十日午後六時三十分から を行み左の如くスケートの講演 をある三十銭である

滿鐵資料課調査係主任 ト連督院 大賀 渡邊

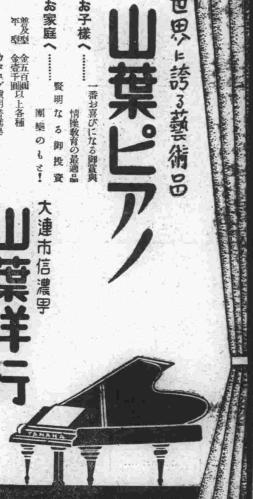
遺骨六體凱旋 大連靜岡縣人會事務所 大連市神明町村松 (電話四十六一番) 方

博士**佐藤久三郎** 三郎

の頭痛にノーシン

学則無料送呈電話の大連市星ケ浦黒石礁七八三番場所、大連市星ケ浦黒石礁七八三番

通面報儀は途中行列を修ら明十八日午後二時市門天神町明然に付此段生前唇知諸彦に謹告仕候 一十七日午前三時五十分永眠仕父人太郎儀豫而病氣靜養中之處藥石



るな祭知してか送に同程の書帳ま夫の探索の眼がするごく光つてる

塵販一掃に努めつい

1月二十六日繁安

邦人惨殺の

せる匪首青椒の自由により

り由口歌家事官を懲殺

を見せなかった

匪首射殺

青林外五名

潜伏せること

世思上誇了藝術品



何が不服でそのやうな無理を云を庇った。

岡田時彦

無本に 一時から同似楽部では来る二十一日午後 一時から同似楽部で新年製金を課す 神歌、雑波、巴、草紙洗小町、 曹本に、番組左の如く會製二園 市歌、雑波、巴、草紙洗小町、 市歌、雑波、巴、草紙洗小町、 市本、雑波、巴、草紙洗小町、 市本、番組左の如く會製二園 市本、番組左の如く會製二園 市本、番組左の如く會製二園 市本、番組左の如く會製二園 市本、番組左の如く會製二園 市本、番組左の如く會製二園

(門專入印)

ハンカチー

觀世俱樂部新年會

途に逝く

殘した名作品

さまる。一般のようのでは、一般の大きなない。これでは、一般の大きなない。これでは、一般の大きなない。これでは、一般の大きなない。これでは、一般の大きなない。これでは、一般の大きなない。これでは、一般の大きなない。

写真用薬品取揃居候 振春大阪一八七番 ・木印黒が炭酸響蓋 × 中西 兼 吉 商 店 ・木印黒が炭酸響蓋 × 中西 兼 吉 商 店 ・木印黒が炭酸響蓋 × 中西 兼 吉 商 店 ・木印黒道修町二目 ・木印黒道修町二目 ・木田黒道修町二目 ・木田黒道修町二目 ・木田黒道修町二日

かてるたからさ云つて、和た。これく、見つさもな

たのに、どうしていつもの優しい けおい概、どうした!全情はよい ておいば、どうした!全情はよい

種のかえくりかへるやうな戦闘

レザー ブロッカ 門屋 本

· 紫 塚

電話船場一〇七九番

定、倘それ送に一本、サイレント 戦野「江戸つ子神樂」に着手さ決 戦野「江戸つ子神樂」に着手さ決

行後

袋物類製造卸

福本叉兵衛商店

惠プロでは愈々アンプリフア

眼鏡製造卸

新形コンパクトー 栄雇用化粧品

阪 着 名 問 屋



氏

彼女は、独女のやうに、ものく弦ふ情無いこの世だらう!」云ふ情無いこの世だらう!」 概の背色い屋は、びたりで鎖っせ」

られらない姿態を見せたことは、今常のやうに自他を絶しての、あに見せぬわけてはなかった、だが

しての彼は日本映画界

花車の渡路はほごはご園つた。はしく泣き出すのである。

吉奴豆太郎

今夜放送

大 撃の動間使こして舊脈陸軍者より 大 撃の動間使こして舊脈陸軍者より 慰問から歸る

お粉

榮 調 選 養 製 淡 豊 容 自 乳 兒 舞乳期食餌に Ø

土曜の

流感の安全療法

靴下製造事業オリオン靴下 外寫眞用藥品取揃居候 履養大阪 元七四

古村製作所

富谷市郎右衛門

奉天音頭



ビムロコ



院應需

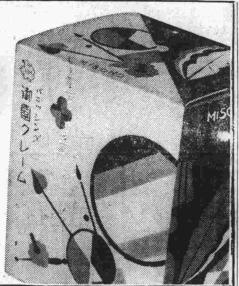
哈爾賓小唄

新京小 全满洲



向 快 バ和 は麗は ッ Ŀ す 3 美の糧 L 3







風力

は

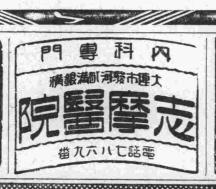
63



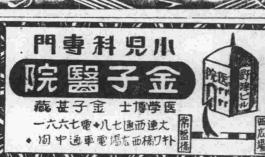
王 加 缺

正純

一價一個十錢 一個十錢



平三



賣

· 湯

最高純粹度でございます

この純良無比な品質を作り 學管理に依つた製造法が 配合の妙・加へて嚴重な化 配合の妙・加へて嚴重な化 上けたのです 皆樣の美と健康の為めに断然 お奬めする次第でございます

阪大•會商瀨長社會式株鹼石王花•京東

に後產前產 婦人病を 引起し・女性 の身體を破壊

務を果し 防の二重の あたため風邪 内部から體を 喜谷質母散は 風が邪!! の治療と豫 するものは?



康等が色のこな的が3 りよ年 か艶のこな的 るせ見く若おをたなあ

北満の穀倉を視察して

どう打開する?

今後の北満農業国

に多大の疑點があり、これ等の事 正の登との程度にまて期待出来るか ま今後ごの程度にまて期待出来るか まりの勢銀一日五十錢が本年度は一 に

たけであるため、これによつて日本がカナダから輸入を傾いである 年四十萬趣の小変を將來北滿によ つて離ふここは決して厳事でない さされてゐるのである、從つて北

総々近出した開始しる関係方面の側面な

0

に公認権蠶徳査所が出來

見る滿洲の主要産物だ、

大連輸組が各商團別に

用された結果にもよるが、昨年れは勿論農民が鑑道建設工事に

間しては満州國でも既に研究に着にれてゐるが、少くさもこのまとで が具態化して來ることは能しもこだが具態化して來ることは能しもこだ。

轉向作物の研究急務

爲政者に投げられた重要案件

既を総合して今後第政権が根常機能と総合して今後第政権が根常に満人移政の方法を論するが、では、の職権は不可能であることで、省総の職権は不可能であることで、省総の職権は不可能であることで、省総の職権は不可能であることで、省総の職権は不可能であることで、省総の職権が、経済を関するが、省総の職権が、対策を制定して、

りり、かつ国内産業助長の監から ・ 満經濟ブロック完成への一方法で ・ 満經濟ブロック完成への一方法で

木米 大連棋式前引、電視三三二

二時より

趣旨、用途、貸出

豆

粕軟調

一高粱は奥地紡質り弱保理は大豆に伴れて區々保理は大豆に伴れて區々保期は大豆は材料區々に保

賣物多く

産

千七月

は 結構 は 低にたがその後 乗ぶる たん 向っに

ておいてもドシーくと奥地は開なあに、日本人と異ふから放つ

對印輸出統制

したが、米國の平價切下問題に關 男は十六日夜伊東の別班より歸京 『東京十七日養國道』若槻磯次郎

東さ思ふ、米國が金の輸出を禁 を表し、一度貨幣の下つて來た 時は物價を下げる樣な事は不景 家を挽回する上に非常な支障さ なるから、アメリカが平價の切 下げをやつて物價高の趨勢を保 持しようご云ふ事は止む心得の を表し、一度貨幣の下つて來た 時に物質を下げる樣な事は不景 なるから、アメリカが平價の切 下がをやつて物價高の趨勢を保 持しようご云ふ事は止む心得の

協議會設置

事を見極めれば分らぬ、即ち」なしておいて平價を切下げる車をしておいて平價を切下げる車をしておいて平價を切下げる車をしておいて平價を切下げる車をしてが、一體金兌換の停止で知つたが、一體金兌換の停止が回りに

商工省が専ら奔走

割五分乃至五割の切下げなしやうさ傳へられてゐるが、六割の切下げも出來るさ云はれてゐる これは何を目標に置いてかく云 これは何を目標に置いてかく云 ふのか判らない、米國は恐らく 金を高く買つて邦の價値を下げて來たから、金に對する弗の下 つたこころで、所謂平價の切下を やり、一方では

じ、金を高く買つて弗の低落を 付時かは平價の切下もやられば がちのもので、政策の結論に段 ならのもので云へやう、ル 大統領はインフレーションをや

まく行くかごうかは疑問だ、米の結果う心してゐる懷だが、その結果う

舊正直後に開始

面目の一新を期せん

公認柞蠶檢查所 奉取信託總會

所機上に於て開催左記議案の承認。 信託金融の第二十五屆定時依主總信託金融の第二十五屆定時依主總

一、本年下半期營業報告、貸借對一昨年同社が全議各地に販賣店を増む来めるこさ、なつたる英米煙草食社の下半期業績は、所機上に於て開催左記議案の承認 【奉天特電十七日録】奉天に於け 英米煙草會社 下期賣上增加

米の平價切下げ

暫く靜觀が必要

若槻男所見を披瀝

三、監査役辭任に付補缺選任の件 地の寶上海四百六十萬元餘、又地認の件 地の寶上海四百六十萬元餘、又地認の件 地の寶上海四百六十萬元餘、又地解表、財産目錄、損益計算書水 加して經濟草販路擴張に勢力せる に比較すれば約三割の増収を示 た、原因は主さして熱河、山海関語

格が下落する でなるが、通貨の量さ流通速度を 変の増加を性ふこさ、なつて酸品 変の増加を性ふこさ、なつて酸品 では、これでは、電

金の質格を見 赤質最高六郎 常に十一個

弗の紫外質

虚かおく通貨政策

市

場電報

第二回 100mg分 100m

高物質政策から米國の最氣が出る機にならて日本の商品が質れる機におけるルク共限らぬから今後におけるル大統領の經濟政策は注目すべき大統領の經濟政策がある。

7 天000 圣 2 天000 圣

袋保合 反落

神戸期米 前場。前場。 限 二次 二級 限 二次 二級

東京期米 前場引

大阪期米 前場等前場引 限 100名 100名 限 100名 100名

弗價切 影響程度如何

へ不利さなる響であるが、質 ・野米貿易は日本にさつて甚 ・アげさなれば三十七乗見震さ

竹

中

OUTOI OU 一十七月

17.10

歌筋 一月限 三七二 一〇 出來高 一萬枚 日來縣 值 段 枚數

事實の波及は切下

を整像ではないかごも想像される をではないかごも想像される

る意圖を表明したものであるが、 で、き金純分並に重量によって弗 で、き金純分並に重量によって弗 で、き金純分並に重量によって弗 で、き金純分並に重量によって弗 で、き金純分並に重量によって弗 に對する教書に於いて非貨の平價ルーズヴェルト大統領は上下解院 率決定後

インフレーション (例へばグリーション、バック紙幣の変要等による通りを避け、 脂體 貨政策)と

適性 インフレを遂行せん

されてゐるが、これが果して野外でれて後安定なみるものご期待では或程度の水準まで引上

《本金千萬圓で

製造會社

ル

物價騰貴 を促し更に英米為 たジョーロッパ諸國はフランス たジョーロッパ諸國はフランス たジョーロッパ諸國はフランス

題は襲々限

これは勿論農民が鑑道建設工事に「押して行けば近き粉來に生産過剰」のされる土地は北滿さ北アメリカおける勢動力は既に心足を告け、 れてゐるが、少くさもこのまゝで はアメ色小婆であるが、この小婆はの桃作がどの程度にまて進歩「鷲人筋では既に生産過剰に並至つ」小麥ご共にその桃作が可能で、滿後地の桃作がどの程度にまて進歩「鷲人筋では既に生産過剰に並至つ」小麥ご共にその桃作が可能で、滿

ビンに工場建設

低資協議會開催 旨徹底のため

一個二十錢高、雞紡一個五十八個二十錢高、雞紡一個五十八個一個高、上

鐵株(保合)

秦天职 (現物

鈔

天

六十三圓四十錢

金 票(現物 113750

六十三圓九十錢

國金票對 先初

公,00

部對金(現物 二三、吾

野金 現物 二三十0

二二二 先行 五五五 八七七 限

| 哈爾濱二二 | 四月月月| | 大四月月|

≝豊 日第30 付

豆産

十 コン政策への転向である。これに は平にもたが、何れにしても高洲 検査の機関に出席の学校の外方を ままないのである。これに は平にもたが、何れにしても高洲 検査の機関の引下げ、インフレーシ 離形窓は現在行ひつゝあるさの説 英に弊北勢運覧引下げ、國際之保 な かくの鑑問を持ている。これに は平にもたが、何れにしても高洲 検査の機関の形形である。これに は平にもたが、何れにしても高洲 検査の機関の形形である。これに は平にもたが、何れにしても高洲 検査の機関の形形である。これに は平にもたが、何れにしても高洲 検査の機関の形形である。これに は平にもたが、何れにしても高洲 検査の機関の形形である。これに は平にもたが、何れにしても高洲 検査の機関の形形である。これに は平にもたが、何れにしても高洲 検査の機関を襲付振寒が変を い、日海経費プロックの立場から ちも、何れも寛全とは意の方法が表でされなが、この間をはあるが、高に会とは、 の窓に駆し住をのいるを 策には各種の方法が表でされなが、 ののである 策にはそ種の方法が表でされなが、 で来た以上必然域に北浦の設行して、 で来た以上必然域に北浦の設行に とかのであるため は既 は、日本のでものであるため は、日本のでは、一本のでは、「本のに繋にて、これをのであるため は、「本のに要して、これをのであるため は、「本のに要して、これをのであるため は、「本のに要して、一本のに要して、「本のに要し、「本のに要し、「本のに要して、「本のに要し、「本のに要して、「本のに要して、「本のに要して、「本のに要して、「本のに要して、する、「本のに要して、する、「本のに要して、「本のに要して、する、「本のに要して、「本のに要して、「本のに要して、する、「本のに要して、する、「本のに要して、する、「本のに要し

ここであり、事實本年の大豆安にれば農民自身の自由意志で可能の

こさてあり、事實本年の大豆安に ちうさの観測は一般に行はれてる を作るものが相當に増加するであた作者ものが相當に増加するであ

黄

下げきあるは弊北

を その特殊は極めて注目に値するも で演算されるべき整整物が考慮せて演奏その他地方

事長その他同

大連埠

哈爾濱(二月限) 11:40 11:100 着高 大連若狹町 二(西通入口) 電せせせ六 医学博士

醫學博士造谷創榮 西公園田春日心学教前、文線完備 電話六五六五、番 腎肺炎・ 肺門淋巴腺炎及漿角不良呼吸器及消化器慢性病

· 血壓及婦人內科 入院随時

室藥診男岩

●十六日より公開 ごろん棒氣質 近代 松為土土族

電人の六十

子丁は

喜久屋

東

後省軍海 活

高(十六日)

錢十八下階 揃四へ日 常 ボンド

開公日五十・

商品弗とは

よつては米國の平價切下により、等で周章る必要はないが見方に等で周章を必要はないが見方にでい以上、今日直に之が對策でない以上、今日直に之が對策が一處にあるか明確はならぬ、要するに米國の平價

が日本に難り 米國の平價切

出荷制限

響薄さ思はれる を としてぬない であるさいふことも物質の であるさいふことも物質の 朝鮮産生糸の

四割

という 若し六割の一

定である は共同販賣によること、なつてるので出債三部制版を埋由に薦めるので出債三部制版を埋由に薦め 内地よりの公報へ電次

(京城要) 朝鮮寒糸協會にてけ 策を派議

安 進みたるも南支筋の 進みたるも南支筋の

大きな、光物四分一安、組育八分三安 年 日為替二十五仙安、米英クロス六仙四 本 分一安、米支為替二十五仙安、米 八〇、滙申九六元四〇、大 市九五元 三 標金二元式高を入れ言市は材料安 標金二元式高を入れ言市は材料安 標金二元式高を入れ言市は材料安 に期待外れの利喰賣りありて四五 に期待外れの利喰賣りありて四五

一直 一方ででは、 一方では、 一方では 一方では 一方では 一方では 一方では 一方では 一方では 一方では 一方では 一方では

鮮

果 天1枚 170元1913 金 「五八枚 五、五、八人四 金 「五八枚 五、五、二八人四 迎銀 相場

十七日より三日 相馬大作 間

乃木將軍 五味國枝主演書婦篇

海標金

浴

上海為替情報

十五 十八日まで

金料品・憲の封マネキ竹松

大阪棉花

へ 進められ他通河支流にま

ビラを撒布

午後一時三十分ハルビン製造行機

米蘇復交論評感

その據つて立つ世

ないので一抹の解釈を認め、後者には遺漏

を感ぜ

ノフはこの邊の消息を知るさなし、ロシアの代表

及び兩國人的關係

東京にて

に領事館事務視察を遂げ

奉天の推戴運動

協和館支部では猛然な膨瘍を散始 ・電振嚢の民衆運動に起った清洲圏

七日午後三時新京都市行機で歸來

同二十分官邸に入った

海軍異動

軍令部次長更迭

展更起鳴上の浮彫双龍珠を撃。軍の禁舎、撃棲、衛兵所なご軍の禁舎、撃棲、衛兵所なご

野工・ 大田工学・ 大田工学・ 東内市職会談室において帝政談解 市民大会を財際しば脱光道に建設 市民大会を財際しば脱光道に建設 の ・ と記載の知く十八日午後一時より

一帯に取って電機とう販売れを搬

菱刈全權歸京

美中特の更表質現され本日左の通

航空本部長海軍中將

「東京十七日登園道」 藤和字標準に建設に起いたま、未 藤和字標準に起いたま、未

人典を目睫に

"興運丘、を修む

零下廿度も物かは

慌しき工匠の振舞

幸暖

洌村



所行發

地番一批明閩公東市連大 社報日洲滿戲

満日社印刷所 日本 15日の日ル市 的刷般

どうぞや

に意見の交換を行び會見一時間除

土地貸付良

好

栗屋審查役談

首相若棚

男會見

何諸案件を懇談

日印會商第二 關

を終いて終し、六時頃より海軍關。策の提示もなく經野政府支持の立 ・ 大きのである。 を終へ、午後二時より越甲島の融 さは異なり民政党からは一般範囲 を終へ、午後二時より越甲島の融 さは異なり民政党からは一般範囲 を終へ、午後二時より越甲島の融 さは異なり民政党からは一般範囲 を終へ、午後二時より越甲島の融 さは異なり民政党からは一般範囲 を終へ、午後二時より越甲島の融 さは異なり民政党からは一般範囲 を終って、年後一時より地である。 一般である。 一をなる。 一を

「東京十七日養國通」十五日鈴木 で、一時五十五分首根で取に首相を を記する事こなり者概念及は午前 で、一時五十五分首根で取に首相を で、一時五十五分首根で取に首相を

重要法類に難し殴めて混解を求めて逃ぐないて像算派に議会提出の

社会問題その他を影響のうへ三時ち重役會議会で開かれたが批开子ら重役會議会で開かれたが批开子

滿鐵重役會議

この監御諒承ありたい父現内閣 の重大使命たる選舉法の改正も の重大使命たる選舉法の改正も てるる

新京、奉天の滿籤的感地土地設付 新京、奉天の滿籤的感地土地設付 大氏は十七日態齢速したが語る 滿磯の土地食付は非常に嚴重に やって居り、約束を履行しない ものはドシー〈土地を付け非常に嚴重に であるから非常に成績によりあげ てゐるから非常に成績によりあげ また新京では附屬地外に家を造 ってあた日系滿洲國官東がざし 人、「「「「「「「「」」」

題は研究せればならのこれからみるも治外法権関のでこれからみるも治外法権関のでこれがらみるも治外法権関

奉天紡織調查

調查員派遣

者の指纂に臨んだ

場にあるだけ双方の氣分も頗る和

維貨關稅不當指摘 豫告を突き付 と見られるべき點を指摘し緩和方を要求せる調査意見書を提出すべで二、三日中に過般關稅引上げの行はれた全雜貨品目に亘り不當訪問し雜貨關稅に關する日本政府の調査がこの程漸く完了したの意識で處定整要重量を係行して離れた順5澤田代表はボア長官をその官邸に電源に強定整要重量を係行して離れた順5澤田代表はボア長官をその官邸に電子リー十六日餐園通り協定の最終能仕上げを急ぐ日即會離は十六日午後三時半から瞬代表の私館電デリー十六日餐園通り協定の最終能仕上げを急ぐ日即會離は十六日午後三時半から瞬代表の私館 澤田ボア私的會談 通商條約の假調印遅れん

で假調印も本月中に終るや否や今の所見當がつかなくなつである(寫真は澤田代表) を関すてからに、というとは、大いて澤田代表は日中通商條約の本調印並に批准に審議し誠意を以て考慮すべき旨を約らた、大いて澤田代表は日中通商條約の本調印並に批准に審議し誠意を以て考慮すべき旨を約らた、大いて澤田代表は日中通商條約の本調印並に批准に審議し誠意を以て考慮すべき旨を約らた、大いて澤田代表は日印通商條約の本調印並に批准に審議し誠意を以て考慮するからこれが起草は成るべく早く完了したいと希望を述べまで設置も日本に審議し誠意を以て考慮すべき旨を約らた、大いて澤田代表は日印通商條約の本調印並に批准に審議し誠意を以て考慮すべき日を終めた、これに難しば、天にて澤田代表は日印通商條約の本調印並に批准に審議し誠意を以て考慮すべき旨を必要を表が出る。

満洲國の重大國是は 一日發表に決定 同時に鄭總理中外に聲明

か國に向

は満瀬園珠印監路者によって膨戦」に沈応した 重大國業についての製表に勵して から二十二日を以て変表すること がら二十二日を以て変表すること がら二十二日を以て変表すること にはその手織完了する像定である。

補航空本部長 車全部出仕海軍中將 市村 久雄

尹少將一

第三厘開

幸一 ズヴエルト大統領は十五日上、下 した後時期をみて英佛朝國この職 はないかさもみられる、大統領が平常の主義できるべき金織分並びに重量に依 のもさに於いて飛貨が禁煙指数を つて飛賃を決定する 宣言 明も明 基準さして のもでに於いて飛貨が禁煙指数を つて飛賃を決定する 宣言 明も明 基準さして 祭職係の代表者 3/1 旧廢を研究

日滿司法懇談會

新法案兩院通過は

商品弗の實現

があつたが結凝上、下戦で があつたが結凝上、下戦で があったが結凝上、下戦で

立し一方地方財政 は農業行適地は全く 立し一方地方財政 は農業好適地で黒土も四期になつた、就中流北線 期になつた、就中流北線 期になつた、就中流北線 期になつた、就中流北線 野水、松等が特に多い開 が長、松等が特に多い開 をしへ興安嶺の森林も豊 が長、松等が特に多い開 をしへ興安嶺の森林も豊 とこれ、近永久 され、近永久 され、近永久 され、近永久 され、近永久 され、近永久 され、近永久 され、近永久 といが更更へるやうではい で現を真へるやうではい でありる。 といが多要であらう、 といが多要であらう、 といが多ま へに株祭を交付す

を ・ それ故に前者 ・ こして来解後突を作為したのてあ な凋寒があるが るさなし、ロシアの代表リトヴィ な凋寒があるが るさなし、ロシアの代表リトヴィ 中各地域院から整談館の創駅、會 合代表者の指名等の総介を求めて 来るもの多く本間高等法院新聞室

原氏は世界 離ってもよく現れ なってもよく現れ が表表する。

道就職採用

受驗

向上

線な事態において ン像語において アメリカの壁

反し深き疑惑を以て問題に對處において同じく本年の國際政局において同じく本年の國際政局において同じく本年の國際政局において同じく本年の國際政局において同じく本年の國際政局において同じく本年の國際政局において、 を表に とるであらうか、予はなさするものに外ならぬのである。 さするものに外ならぬのである。 らなくロシアがか

妥協か抗争か

會合には本會の根本方針たる組織につき柳井司波観事から虚裂され る機様でそれには本會の本部は壽法院の所在地であるここ支部は 各地方波院の所在地であるここ支部は 各地方波院の所在地に設けるこい ふ意見で各地方法院に於ても既に その方針なもつて會な組織する選

民は特産物價格の異常な暴落に民は特産物價格の異常な暴落に

獨驗檢 學免定 苦許試

學試験 入験 學 を

農業倉庫設立

部に報告する事を決議っていた。 鎌續、安東、管口

を調査

を興へてゐるが第三回目の

位國たる最後

の一种総を蒙つてゐた一般情務者疾に 毎年の水郷まで引上げ後來や際に不 の一种総を蒙つてゐた一般情務者疾に であるが斯くして物質を一カニフ 法律的に確認した

部の共和憲並びに民主憲議旦中にトハウスに於ける通貨會議では一トハウスに於ける通貨會議では一 に一段さ明確に實現されてしていると

第二新株々券

一新株の公募の分に對する東京特電十六日餐』滿鐵の

ル大統領教書の 権起す渦紋 金本位

| | 選上職業に基く制貨現在の低落版 | 選上職業に基く制貨現在の低落版

ŧ

黑龍江省に 産業時代に入る

和泉慶城縣參事談

小事教員ではからした。

井上醫院 生殖器障碍 尿器病

名酒·白龍正宗 自龍酒造貨

ルスへ構設原映場広西 二町河三市連大 七大八七誌章

ず文験至難を測を

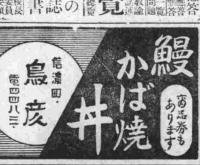
郎六田吉士博学医 長院

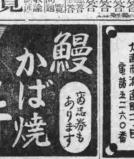






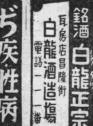
















(横行洋摩志)二二町狭若吊連大 苗三一八八話電

は 日新藝合館の不安のために資本を 数の影響が は、一業主義のトラスト化は今 それを今は は 無線と新歌してのこれに からのこれ間壁の企業組織を既 振ぶし新歌して分業線度を厳楽するに若くは 供総など響かして分業線度を厳楽するに若くは 供総など響からない、一業主義のトラスト化は今 それを今は

満鐵改組に伴ふ

產業機構

合理化

日滿統制經濟

0

根本問題

在東京

我が弊に弊か重れて塗

社

說

0

價

それが多くは國家社會主義的の ものであるのな見るのであるが 今回の幣制變敗の如きはその最 も著しきものご見る。殊にその 金主物從の經濟主義な變革せん こ企てたここの世界破天荒の試

によりて、将來世界經濟の動向 によりて、將來世界經濟の動向 によりて、將來世界經濟の動向

漸次修正されんこする點を見る 家米國にありて資本主義經濟がみである點、並に資本主義の宗

の爆撃を出來るだけ抑制せんさ する用意な、ル大統領が常に忘れざる點さ云ひ、我高橋蔵相も 常に此の點に注意を忘れざる點 さ云び、我高橋蔵相も

になった現象である。各國に

油房助成の準備

まづ實情調査から

西村理事を近く派遣

はれるのは其彌縫策である。

こさにしたのは、時々の情勢に大統領の裁量によりて定め得る

為替管理令

施行緩和方請願 奉天商議から關東長官へ

森林事務所官制 滿洲國十八日公布 凱旋將軍

電取引人並に同取 電取引人並に同取 では十六日の参議所管制を制定 では十六日の参議所管制を制定 の設道附属地に對 では十六日の参議所管制を制定 がはに準據し、 では十六日の参議所管制を制定 がは、 のでは、 のでは、

さ合體する投資及び企業の經濟的。 炭輪さいふ既存企業は未職数炭輪

を 構を陳列する必要はない、要は經 ものから概次常要してその必要ある。 「機事業もその野成機構を主要としてその必要ある。」 「機動」に健康してその必要ある。 「機動」にでい、要は經 はない、要は經 はない、要は經 はない、要は經 はない、要は經 はない、要は經 はない、要は經 はない、要は經 はない。

| 信料値上の如き矛盾を示さすして| 高洲側の乗職費の炭艦さん協力にならば、電合流する方法を執つたならば、電力に対して

株子 大阪三晶弱保合な入れ営 ・ 田東高 三十楓 ・ 出東高 三十楓

ーの對內政策の新味過度

危機如何

麻袋變らず

綿糸弱保合

を験館し得るの確信を得るに至いた。 を動安に供給することによって確安 を動なる事態に鑑みるも、豆粕を にがらす期せずして買棄を促進せ がある。豆粕を 部別を實施した事質があり、これ 建、瀟洒を中心さする大豆にして 生産品を東部線及南部線を經由す るものには蛇震り四圓見密の秘密。

商議事務協議會

十八日營口で開催

油房助成金問題その他

する態度決定其他目下官民各方された油房職合會助成金交付に

一大日午前十時より禁口商工会議 一大日午前十時より禁口商工会議 所に於て開催されるが同意に於て 成過數大連で開催されるが同意に於て が元が、した滿洲蘭工会議 が一般でした滿洲蘭工会議 が一般でした滿洲蘭工会議 が一般であるが同意に於て が一般であるが同意に於て が一般であるが同意に於て

さながら 0 【奉天特電十七日發】鐵西の奉天

近く再興せ

動白熱化 長は十七日午後二時十分歸哈とた。 一般議會頭、李傳家何齡總會 「本際」を表して滿洲國政府 「本際」を表して、本語に赴いた加 「本語」を表して、本語、「本語」といる。 「本語」といる。 「本語」と、 「本語」 「本語」 「本語」 「本語、 「本語」 「本語」 「本語」 「本語 「本語」 「本語 「本語 「本語 「本語 「本語

畿を以つて選へ鄭熊懶獣であつた前に於て報告演説をなる群衆は萬

今後滿洲の資源を開發する基調で 今後滿洲の資源を開發するこさは、 「一個では、この方法によりて滿

解は必要ある際悉く満れてあるから、 其所に信用上の不安 のであるから、 各種事業 にであるから、 各種事業 にですることは足むを得 にですることは足むを得

へきて全然浦獺を離れ 特に傷め一般に穩定普通の値頃な を示せば左の如し(單位側へ減) 十二月中 的年同月 十二月中 此年同月

にはいています。 にはいまして問題さなるべく、河 を禁に何等の選化を贈されるべく、河 のう人たく襲撃良の地位が、内部 であることで、これによりて を 京政府はやり場くなった▲頻に問 を で動し、自然整備さならう
を が総形が も、自然整備さならう
を が総形が になった
は精像下野さい
なこさ

覧値下げ運動に結束して立つた北 『ハルビン特電十七日軽』北銀運

が、福建問題かたづいたので、

◆定期後場(單位錢)

無沙麻谷にも順変を進めた上同都 等に驚るここになった、なほ率天 地に変に既有城野の管理經營の指 が、なほ率天 が、なるではなった。なるで、なるで、なるで、なるで、なるで、なるで、なるで、なるで、なった。 大連上水道擴張 水利調査を實施 ◆満電バスの護家屯線に御序知の 様にラツシエアワーにおいて現。 様にラツシエアワーにおいて現。 度を設くる筈である 處で號のあの混雑振りはごうで スを待たな 橋より本社前まで延長される、◆これに依つ バス緩和の

東なり混雑が緩和事なり混雑が緩和

指することに決定した

れば次々に來る電

ロシア町の騒音

◆「バスに乗れれば電車に乗れば よい」さ云ふ様な狭い領操を捨 ものだ、それがガソリンで人の 心を遇め社會を選める一つの方 ぶではなからうか。

0五、110 三八八

ブラオンギン

東新引

聢り

市

况午七日

開東廳豫算承認さる 行 居り非常に突込んだ質問も多か 一 居り非常に突込んだ質問も多か を 中込まれ始ご変しい状態だ 変に事は始んご珍らしい状態だ 変た事は始んご珍らしい状態だ でた、かくして危ぶまれてぬた 大利水源調査その他大部分は通 が中込まれ始ご全部へ側とすの他種 を申込まれ始ご全部を談的の會 を申込まれ始ご全部を談的の會 を申込まれ始ご全部を談的の會 を申込まれ始で、社を側體より譜演 が中込まれ始で、といいでである。 を申込まれ始で、といいでである。 を申込まれ始で、といいでである。 を申込まれ始で、といいでである。 を申込まれ始で、といいでである。 を申込まれ始で、といいでである。 を申込まれ始で、といいでである。 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいである。 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいである。 を申込まれ始で、といいである。 を申込まれ始で、といいである。 を申込まれ始で、といいである。 を申込まれ始で、といいである。 を申込まれ始で、といいである。 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいである。 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいである。 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれ始で、といいでは、 を申込まれが、といいでは、 を申込まれが、 を申込まれ始で、 を申込まれ始で、 を申込まれ始で、 を申込まれ始で、 を申込まれ始で、 を申込まれ始で、 を申込まれ始で、 を申込まれが、 を申込まなが、 を申込まな

で度量輸送の制定さ構像つて總局で度量輸送の制定さ構像のでは各路局が衝球構態時そのまへのは、のでは、大阪電車を使用してゐるのでは、大阪電車を開発を表現が一個人のでは、大阪電車を開発を表現して、大阪電車を表現りでありまりでありまする。またりでは、大阪電車を表現りでする。

鐵路總局企圖

を報いの度観衝取扱に関する規定を もつてかりこれが實施をはかる意向を もってかりこれが實施をはかる意向を もってかりこれが實施をはかる意向を があるのでその警及のた が選くも僭正月までに度観触取扱 があるのでその警及のた が選くも僭正月までに度観触取扱 が関係した。 を選があるのでそのを が選ばる。 がである。 がでする。 がである。 がでる。 がである。 がでな。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がでる。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がである。 がでる。 がでな。 がでな。 がでる。 がでな。 がでる。 がでる。 がでな。 がでな。 がでる。 がでる。 がでる。 がでる

前月比賣上減少十二月中卸賣市場成績

線なく弱含みを辿った 急なく弱含みを辿った が辿り豆粕は仕手關係で強調を示 を辿り豆粕は仕手關係で強調を示 を辿り豆粕は仕手關係で強調を示

() 東京市芝區三田班斯可電話||大会|| 日東:梁化學研究所

大典慶祝記念のため

1000 mm 1000 m

壽護造製薬膏の確的能効

薬を開始する

鮮人積善社の ば二千二百一點を増加、六萬五千

大連紀伊里二七

多少に拘らず御用命願上ます

五の難院

業績自

H

後場引

澤庵美味

して、 政友、 府先づ準備さ 民政同夢首さ ◇現物後場(銀建)

問題について、答顧の研究意りな 利喰賣一巡で 三元〇

鈔票引締る

御家庭向き小樽漬もあり升 山縣通り一六二 電四六四

本記 高等科生徒泉 集 速速記研究會 本教學期一月十五日よう 今 タイプ 聯絡かり 市内西通九三 へ新學期一月十五日よう 今 タイプ 聯絡かり 市内西通九三

八香

電波

飛躍時代

電送寫眞の登場

体证

【問】三四年の滿洲無電界を語る……中村 多 灰 氏 談

ラム現地編成の困難な點でラヂ 中一つ滿洲放送界の懐みはアロ

東元をなサーヴィスをすることの 時刻、季節等に支配されて四六時 時刻、季節等に支配されて四六時

を制す」さいふ諺にもある如く 有利な地位に立つこさが出来る 有利な地位に立つこさが出来る ためて軍事上、政略上、また高 業上の實例から見ても明かなこ さです。アメリカが現在の何れ の他國に比較しても最も完備し た有線電信電話設備を擁して居

は強か三分間の通話に難しても相ばか三分間の通話に難しても相ばない三分間の通話に難しても相ばな要し、しかも同時間内は完全に

ものであり度いる思ひます。

H

生活に場所の 高さが必要

漢會 生活の合

これての講演希望の方は同會員たることに、職講希望の方は同會員たる 完全性数につきめてゐる大連友の 会では暗和九年な一層意義あらし めたいさ東京友の会から縁師使村 が、東京友の会から縁師使村 を養しその睡然を纏めて見たと は御の縁に入るか」といふこと は御の縁に入るか」といふこと は御の縁に入るか」といふこと

床から一米上が安全

花嫁難問解消

歌いて夢でゐる、結核極患者の部 ち吾々の生活に場所の高さは少く等流洲式の生活を見るここが出来 す、語り下から上に行く程結核に等流洲式の生活を見るここが出来 す、語り下から上に行く程結核にない。 だころが多くの生活を見ます しかし一米上で飼ひますこ五パーロ、ごころが多くの生活を見ます しかし一米上で飼ひますこ五パー

西岸 職へつて満洲の家庭生 屋でモルモットを飼つて粽の上に満飛式の生活をしなければなら ツトは総骸にかゝるのでありますは満洲式の生活をしなければなら ツトは総骸にかゝるのであります

野を避けてその自然美、個性美の明鵬なお化粧――それは極端な技

肌をカサー

したいこ思ふならばしたいこ思ふならば、 い、断ごてお母さんの「舊式な」 頭を批判してはいけません。 、お母さんのお伴をするここ を嫌つてはいけません。 つ、お母さんのお伴をするここ を嫌ってはいけません。 つってはいけません。

を」(大山秀郎作 を」(大山秀郎作 を」(大山秀郎作 を」(大山秀郎作 を」(大山秀郎作 を」(大山秀郎作 を」(長沙、特 相場(銭沙、特

の基礎は地肌をささの

されてすつかり洗粉を洗ってすつかり洗粉を洗ってすっかり洗粉を洗ってすっかり洗粉を洗って

から吉野本尚神

命生が唇のたなお

二二五四五四四玉銀歩歩歩歩 步步角銀

さ云ふこさになる、 棋日 院季大手合戰譜(第十局) Ŧī. 六 t

まづ疊を廢して

満洲式生活へ

戸外への誘導方法

云ふのは、

戶外生活懸座談會

(三)

對局者のことば

000 一十七は絶對の大場ださ思び一十六な怠って黒からこゝに

その時黒(チ三)ならば次の黒のでは現在利かされですから一日三十二はもう一路進めて(ヌへのでは現在利かされですから一

連 JQAX

戦の跡

八 九

> 先 初三段段

竹中睾太郎

(可認物便郵種三第)

家庭

塚田正夫宮松闕三郎 三席)木村重連續浪花節]

かあります。

現在米嶼、英國間の大西洋無線 理称上一般の使用が何の程度 であるここから考へて見て日滿 経費を度外視するビジネス通話 経費を度外視するビジネス通話 経費を度外視するビジネス通話 であるここから考へで見て日滿

北ない、因つて宮で攻めらる、順さで攻めらる、順さが進歩孔上手の駒捌きが加歩孔上手の駒捌きが加

附録お惣菜料理袋養番別

人們用青邨

主讀者の御家庭にお頭ち申します。 で、前田青邨先生が謹寫された素晴らで、前田青邨先生が謹寫された素晴ら

模範的な内容。手 器です。クロース製で凾入の美しい別冊附錄をな便利でわかりのよい手紙の本は初めてです。これ一册さへあれば、どんな用件の手紙でも上 字。正

のための手、山用 かした便利な用

はがき、

の書き方

として評判の鈴木小江女史が、きらく、み易い

の肉質の珍らしい手紅ぞろひで空前の試みとして大評判です。 上手に書けます 手紙上手は婦人の武手に書けます。こん

廿 一日發賣 ・ にて土曜の練智は午後二時から ・ 古澤薫治氏夫妻の媒妁に彼り兒 ・ 古澤薫治氏夫妻の媒妁に彼り兒 ・ 古澤薫治氏夫妻の媒妁に彼り兒 ・ 大澤 大夫の はり兒 ・ 大子 では、日曜は午前九時中か ・ 大子 では、日曜は午後二時から

る抵力 十 間に 四 子 間に 日 の 一 日 の 一 日 の 一 日 の 一 日 の 一 日 の 一 日 の 一 日 の 一 日 の 一

| 大連市伊勢町五三拓 | 大連市伊勢町五三石 | 大連市 | 大車市 | 大車

| 「月廿日(土)] | (占)] 「月三日(土)十一 | (占)] 「月三日(土)十一五日 | 月三日(土)十一日(日) | (土)廿五日(日)

大年度收支機算案其の他に付協議 ・二十五日頃會員總會開催の準備 ・二十五日頃會員總會開催の準備 の他を以て組織せる座談會では十 九日午後五時から満月で例會を催 すさ

、拂説諭願と

保護願が第一

此の時既に到着時

料金割引廢止料金割引廢止

を得午後四時過ぎ順く監奈自

を集め今秋十月頃までには完成除幕式が舉げらる、鎌定である あが、鍼像は地上統四十尺さら認然の高さだけでも一丈五尺さいふ堂々たるもので、早速辞財を外の観されるが、鍼像は地上統四十尺さら認然の高さだけでも 一丈五尺さいふ堂々たるもので、早速辞財を集め今秋十月頃までには完成に乗り高されば、「大田」の一般である。

安局の通知

これより先き常地居住民一同は 年前八時瓦房店を出致したこ云 かので其の目的たる

國產。千代田。

野等の各機関ではその熱意を高

氣を吐

いた安東

校の詳報

東五男 高橋勇 東五男 高橋勇 東五安 山本末子、長谷川光子 京水浦洲子、篠原瀬枝 京水浦洲子、篠原瀬枝 の 日小 摩校の

大連市磐城町五八 南海堂 岡野市 大連市磐城町五八 南海堂 一個五十 大連市磐城町五八 南海 登記 とますイワキ町五一州 総領注文次第配達数じますイヤ町大及 帰る 一個五十 大連市磐城町五八 南海堂 岡野市 大連市磐城町 五八 南海堂 岡野市

早川俊科院

勝院在地…金州・新京 市西通力三省省和国立

民の機意さ

して速かにその實

の旅

※には機萬の打撃を乗へる職であ」のみて整場 あたが三月機り必麼さなれば來主 る、既に無

で猛嗽器を纏けてゐるがこの腑の 等六男 上田茂、大西正明、但野 等六男 上田茂、大西正明、但野

日案内

機意に依り建設で与れた大滿洲國 歴 ・ 大石橋協和会派事處は警備司 ・ 大石橋協和会派事處は警備司 ・ 大石橋協和会派事處は警備司 ・ 大石橋協和会派事處は警備司 ・ 大石橋協和会派事處は警備司 ・ 大石橋協和会派事處は警備司 ・ で管下五十六分会會員の指導に進 ・ て管下五十六分會會員の指導に進 ・ でで下五十六分會會員の指導に進 ・ ででで下五十六分會會員の指導に進 ・ でで下五十六分會會員の指導に進 ・ ででで下五十六分會會員の指導に進 ・ でで下五十六分會會員の指導に進 ・ でで下五十六分會會員の指導に進 ・ でで下五十六分會會員の指導に進 ・ でで下五十六分會會員の指導に進 ・ ででででででででででででできます。 ででででででできます。 ででででできます。 でででででできます。 でででできます。 ででででできます。 でででできます。 でででできます。 ででできます。 できます。 ででできます。 できます。 ででできます。 ででできます。 できます。 ででできます。 でできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 でできます。 ででできます。 でできます。 ででできます。 でできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 でできます。 ででできます。 でででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます 大石橋三千萬民衆の

の「課題運動に就き協議の結果を自書

の て 歌々本格的に 國家百年の基礎な 一番(職立)とつ、あり、一方分會談は 画像説 歌に獣と 皇帝擁立の運動を 一季に開始と「大きな」となるをとなる。

各地の|皇帝擁立運動 | 建白書

裁海儀執政の即位に 開原満洲國協和無際原

『安東』大學派上の総写大派上部 生後三時から鴨線江リンクでスピード黙抗競技を行び、安東石原省

七秋五の日本、満洲新記録を四十三大秋五の日本、満洲新記録を四十三選手が十三日奉天の公満沢上選三選手が十三日奉天の公満沢上選

東二二 早大一二 第一位安東(木澤)三分二五秒四、大澤)三分二五秒四

サイン 一月二十八日奉天スケート表 いて催さる登満小製校スケート大 でに出場する際日小製校原本ケート大 被せる男女十三名男子は水尾先生 からを観響上に緩緩者を織けられ てゐる奮酷日は橋衛磯離らあらう しかし 意気は勝つさい ふ信念で勝い

秀性を立證

滿洲の平原馳驅には最適だ

一工大自動車隊 | 東熊す

かに仕事をするをモツ

り直に今夜の領徴所たる温泉まラ

したいか激突したものい如くゆがいに入つたが成る程車塞の前面は

ます、やはり関産 大いに力強く感じましたさ 大いに力強く感じましたさ 大いに力強く感じましたさ 大いに力強く感じましたさ 大いに力強く感じましたさ 大いに力強く感じましたさ 大いに力強く感じましたさ 大いに力強く感じましたさ 大いに力強く感じましたさ 大いに力強く感じましたさ

管出場で同様の意録込み と報日午後三時から三十 と報日午後三時から三十 と報日午後三時から三十

資はまけてもスポーツスピリツト はなかのようご訓練されてゐる 其の選手氏名男子(夢常)五〇 来暇原質也、一五〇〇米松根 正、リレー及間滿、高垣房雄、 企業譜、坊至、城裔(高等)五〇〇米淵江實、女子五〇〇米禮 岐幸子、リレー松木正枝、財前 信子、上田邦子、小野文子の十

の共助機闘

時まで漸級此以供樂部二階殿間に二十一瞬日間午前九時より午後六二十一瞬日間午前九時より午後六

のでは、1 を は 1 を は

經費の輕減し生する點

鐵嶺

小學校の

| 大谷 商店 | 大谷 和 | 大谷 商店 | 大谷 和 | 大谷 商店 | 大谷 和 | 大谷 和

宋 政婦 秦 爾山大六山番 東 齊 寮 爾山大六山番 東 齊 寮 爾山大六山番

附看添護

学衣 変 日陰町 三浦屋 電話二二六四五番 電話二二六四五番 電話二二六四五番 電話二二六四五番 電話 日陰町 きかひや電五四三七番 日陰町 きかひや電五四三七番

ト選手

素人繪畫展

東公園東

擴張會議で決定

恩給 利安人最

製造元金元酒店 有ります 製造元金元酒店 大連市二葉町四四 有ります 製造元金元酒店

大火装業人でも可電話四四六九本 大火装業人でも可電話四四六九本

金酒

街地から現在の市街地に移転さ 充實し、ここに事業以來の来、撫順の新市街は急スピ

生流にあるので

・ 邦文 タイピスト短期養成 ・ 大連市大山通 小林又七支店 ・ 大連市大山通 小林又七支店 ・ 大連市大山通 小林又七支店 ・ 大連市大山通 小林又七支店

習字

いお

不拘迅速に配達数とよ

軍神橋の銅像

首山堡に設立

貸家公 大学 利音前六一、日常良元 第四八一五。 第四八一五。

印書割対交を

まむし蒸焼

(帝國館前)

印書

質印の御用

野町

スイプライター 電七八五九番

「 病験な人におす、め致します 病験な人におす、め致します が表します。

●遠近に不拘迅速に配達数でよう 製造元 **片・岡・物** 店 製造元 **片・岡・物** 店 沙河山販賣所 電九七五五

等の大瀬殿に悲騒の戦死を塗げ、総殿港外の藻層と散つた海 頭夜は更けて」の軍歌にある如く橋甲佐のことは既に掛人周 頭では更けて」の軍歌にある如く橋甲佐のことは既に掛人周

鞍山官民の篤志

日より二十九日まで十日間の取り

拾炭問題から

寺西議長

辭任

宮澤課長、地方委員が

留任勸告

田中協會見

る辭意

通常郵便六割九分三 下宿 下宿 家族的に待遇す ・ 中央公園電停上る左側 中央公園電停上る左側 中央公園電停上る左側 二葉町四五

牛乳

大正牧場 電七七七二

得利格諾賞

得利格諾 Torigonopin 類質元十球一圓五十段 薬質元日本橋薬局 電話ハニ六二番 電話ハニ六二番

る 【奉天】十五日午後七時四十分頃 一十キロ府近な進行の際三等版客の 一十キロ府近な進行の際三等版客の 「職職網番滿人王鄉(**)【警戒員の 「職権網番滿人王鄉(**)【警戒員の ● 全 食材をのお泊りはドウン大黒町一回 1、大黒町一〇五十 大満館の温い御部屋へ 大黒町一〇五十 大満館の温い御部屋へ 大黒町一〇五十 大満館の温い御部屋へ 大連市監督 大連市告野町六電大で 1 大地震は名古屋 1 大地震は名古屋 1 大地震は名古屋 1 大地震は名古屋 1 大地震は名古屋 1 大地震は 1 大地震な 自動 間合せは電三一七一番の二四六番へ

飛降り自殺

三河町 池内 電話八六七五番三河町 池内 電話八六七五番 製切安順な店 三二七三 大山道交番トナリナニワ樂器店電二二六二二番 西公園町六九 電話八西公園町六九 電話八 電話六八二四番 地方弊局直送 第二胃の薬を 本病 薬・大學ミッテルの出現 不思議に良く効御試あれ 不思議に良く効御試あれ 地金銀白金 專門賣買 禁連帝山縣通五 **二清洋行**

| 本書 諸病家ハリ灸専門療院 治療お望の方は ミラータイン

大東防注射権行入院費 華ホテル 東本願寺前

東門 院医原桐 八院随意 一九二四弦笔

各船(連力・1) (東京市) (

右汽船出帆日時は天候ル他の關係 により興東すること有之候 水路闘誌淳闘販賣所 キューナード汽船會社

■異屬荷役所(大連山 經過)

香港廣東行馬山丸 一月廿七日 香港廣東行馬山丸 二月 三 日 代 理 店 華山丸 二月 三 日 華山丸 二月 三 日

道多忙會員至急募集 誠心看護婦會主 產婆三浦芳子 聖德街丁月三四六 東德田二六六

■日本郵船出 州 大連案内所電話五五五四番

會員至急募集寄宿完備大連西下萩町十五番地(衛研隆)

家政婦派遣

●天津 行

四、五月頃着工

ため來滿した東都水上界の强豪

早大喜多壯一郎氏談

分な

乘客には便利になる

満洲の氷質は

でき、マイホテル、 蝦光を奪ってたながいて居る できます。

業の中心都市大奉天の契鵬口さし 一ムの建設を植傚つて奉天際は本 生度中において配刊一新して商工。 してゐるが總計に してゐるが總計に してゐるが總計に してゐるが總計に

郊外十里鳴路(陸軍用地)居住の

れば一月現在四萬四五

まる――錦州在郷軍人分會 錦州郷軍 非常時訓練

寒

内縁の妻中 裏町に吹く冬風

女給を表彰

京一〇五

膨脹する大奉天は

大廣場に立つて一度御覽じろ

の都化す

物の取扱版は累進の一途を【奉天】奉天驛の降乗客及び

乘客手小荷

部には防止の施設

が税倉庫問題で

ないさ聴ふ」で答へ網谷住間あり上田副會職は「其れ

は、こ 通関手續上に 線後の貨物が奉天に 製造の貨物が奉天に 製造の

山崎茂氏逝く

合計四名で

怒談會開催

日本側當業者を招き

第二次計畫

理想形態用の変換所を設立いよい 変換所では不便を感ぎるので此の 変換所では不便を感ぎるので此の まするのではの 話交換所設置 總局専用の電 理地培と道路布設に着手する筈で るべき解状期を待つて直に區劃整 るべき解状期を待つて直に區劃整 るでき解状期を待つて直に區劃整

撫順到着貨物

満洲皮革の改良 早急には望めぬ

遺骨七體凱旋

朝鮮皮革の山堅氏談

予見二百五十枚を新ひ逃走せん 学就をつきつけて家人を脅迫し 学就をつきつけて家人を脅迫し

李家園子胡同機糊業顔某方に

腫物は放って置いても自然に崩 先天性解散を稱し、其の感染 部位に小豆大使の硬い恋の 其の及ぼす霊を心臓状

奉天城內

地の邦人人口

れから暫く經つさ今度は機痃さ て股の附 梅毒菌が血中

梅毒性吹出物に

一髪が抜けたり、臓がど出物が出来たり、壁が 憶力や思考力が減退して し至身的に障害を起す様にな

職事、概事、概事、

効能

も侵された様に夜もそれがたよ 脱出來の嫌な結果に陥って 滿洲總代理店

置下落に農家が手放さないためで あるさ 以下六名の遺骨を漸次触まれ感染後數年にして を建し始めるのは何時頃からであ も多少の様態はあります。してるか、それは例録の影響によって 數年後に來る 権量菌が血液や

の前に話の順序さして が血液中に使

般的な注意 題分の不注意から燃発

分である事さ、解散が他の解棄さる事か、それは感覚驚時治療が心が、ペルルカ々が解毒の為めに懦まされて居 すのい 焼する事を忘れてはなりませむの疑ひある方々は一時も早 自分では置えのない方でも遺傳、吹出物が出るさ云ふ方は勿論全 れ程恐ろしい権事と 治療上の心得 初期の内に 服用日を追ふて樂効が認められ、非一度測試み下さい。

つたり、麻痺性痴呆症を云つて突 起したり、半身不臓(中風)にな進行と血管が破裂して膵臓血を 第三期にまで 咽喉や舌へ出来れば長があれている。 が、更に極るの り致しまずが、更に極るの りなしまずが、更に極るの らみさ云つて足腰が立て狂ひ死にしたり、俗 て効果の浴る

梅毒が及ぼす

恐るべき血管の硬變

好成績を

三四十代が最も危險



その間はあまり外部的 い間放つて置かれる方が非常に多さない為め、治つたものさ考へ続 を受けるか或は騙梅内服薬さ 一定の潜伏期間があって、

振替東京六五六七 冬·夏· 培ふ御婦人に 適の榮養飲料です も若さと健康美を にうまいビール而 の區別なく……ご いふよりも冬格別 飲み方 景品付賣出中 **西**量の多い方は生のまゝ又は て非常に美味しく召上

海フフ不後十快一驟水水白雪大ス ラ思雄強別間の作業 カランを第一工 カランを第一工 カランを第一の世 本なる心なの。つ 精力を変更が カーンをのでする。 大なのでする。 大なのでする。 大なのでする。 大なのでする。 大なのでする。 のためのでする。 のためでする。 のででする。 のででする。 のででする。 のででする。 のででする。 のででする。 のでででする。 のででででする 讀誰でも自由精巧に検型製作界の諸権威 と火 等展望車の作りが智」模型の作り

ŋ ŋ

见行吉策

素晴らしい出來榮え!

よく分る面白い 子供の科學の活躍目は正に非常時! 覚まし

N. S. S.

122



扱社告廣

全部無料で送る今すぐ御請求あれた廣告別球封入の上新聞名記入御照此廣告書と飲食物注意を 1、梅毒性眼病等に効能ある内服 観神經教、視神經衰弱、視神

工業製勵館發明批判展覽會出品機大阪

集

即 丸線

一枚 五 十 銭 十 銭

產兒調節器 生國藥店に有

特典契約ス

淋病消渇としけの方良薬で治療法を

無代 兵庫縣明石市東茂町 光 本

●取引確實年中無休です●契約者に特許權を貸奥す●作業能率此の軍手に限る●他店に製造出來ない軍手

小明若一

は寒物です。それにはがい間無疑を覆みは寒物です。それにはがい間無疑を覆みを配所を凝いて磨ります本臓の変

振替人阪 九究 王覇の鬼機筒喞防消

シャフト界の

製品は何の各部に於て特許圓形削製装置により登 萬分の貳吋の極微差を超いざる(特許)大發明に成功せり、 殊にニッケルクローム鯛の如きは特に硬度を増し優美なる 光澤を發揮す、從來の卽磨法をヨリー層改善し、輸入を完 全に防止す。 經 % "乃至4" ーケ月生産能力 五百飅 【カタログ進呈】

倉職 日本シャフト製工所 電話尼崎九四五番 割製鉄式ろ(りはお



自轉車

快七七% ッテ全治輕快八六% ・ 骨駱節結核ニハ手術ラス全治輕快八三% 学快九一% 学快九一% がアリト稱セラレ同時ニ 料飲强滋 わか

究

七八倍の温揚に薄めて、 と満山葡萄酒 召上られたし

<u>疫免</u> 診豫治 断防療 本

· 陀奈加· 米· 英 許 特 賣 專 肺結核ノ初期

明るい品質の輝き 明る 年も御愛顧を

自自自療療療學

適應症(其) 他核、助

結核治療に残されたる唯一の直接療法結構な治療に残されたる唯一の直接療法法結果が必要の動物を受けたるは本剤にして御購入の節は無菌となりその症狀は遠かに鰹快となる從ってニクール」は、短く十一回を以て最好適度とす。多數類似品あるも今般性の短くが、大力を選出して御購入の節は、大力が、大力を選出しての間、大力が、大力を表表を表表が、大力を表表を表表が、大力を表表表表が、大力を表表が、大力を表表が、大力を表表が、大力を表表もないる。

JARNISHE'S IT ENAMEL





生泌 殖尿

結

核

結

核

皮

結

核

九二%
・
動シテモ例外ナキ治効ガア

山本サドル株式會社

峠を越らて 鐘がなる

息

分デアル
カペテ
此称
記
ニ
試
る
ル
質
値
充

肋

セシムル全治郵快九○%

外

科的

結

核

肺結核ノ中期



方 思 賞

2. 医

ボータブルー名 五等近五十 名

が優秀

どの文句

號三十七百九千九第

满

超高級・振張

工作機械を

完

備

す

一大革命

「シモヤケ」

電話表芸芸者

「ヒヾ」を防き荒れ止めに奇めらり 美身作用で皮膚をなめらかにして「シ ・ 全身保温力…五六時間保證

發

確

痔

他

設備に 秀

價 定

一圓升錢



鈴木式品 一町尾泉北區港市阪大 作 が世際に毛の海い たの生際に五十本。心に少しの表別の手を無代でヒミッ でを生やが建築にも一般ではより以上進歩しれての するもの、か管毛生際の薄い方又はアルベキ處 れるもの、か管毛生際の薄い方又はアルベキ處 れるもの、か管毛生際の薄い方又はアルベキ處 に要素とに毛の薄き方は是非私方へ手紙で御根 に要素とに毛の薄き方は是非私方へ手紙で御根

金壹千兩也 昔 0

ます、今スク試験をお使ひ下さつて効力を御確認下に使用の出来る理想的な予意病の家庭療法薬でありに使用の出来る理想的な予意病の家庭療法薬でありに使用の出来る理想的な予意病の家庭療法薬であり

い。実典丸は悪学の全快電線を無た子宮病の農業でい。実典丸は悪学の全快電線をありますから、現在コシケでお腦みの方は、根本から子宮病をお流し下さシケでお腦みの方は、根本から子宮病をお流し下さシケでお腦みの方は、根本から子宮病の皮養で

萬回使用出來る!! なりずに使へる

の有名楽

コシケ婦人病の良薬

家庭の圓滿

婦人の

事 務 進涉 能 率增 進

に洗染めてもの တ 辦長面村田小斯尼 所完研學化藥陽甲 舖 本 二助寺實入南區東市版大 ろ染來 式るて害に 店 簡 倉 角 社會之株 元資級 財務二江場構區西市阪大 店 箇 田 和 二 所業營阪大

製創士博園若

入クッサ全元● 銭十及替銭五卅(個定) 元東洋特殊鋼器製作所北區澤上江町六丁目停北

神具高級側に特殊を第一の大部分精密機械によるを以て共一個常り原要時の大部分精密機械によるを以て共一個常り原要時間僅々十五分、故に品質優良なるも價格も又低版品が口数十回側れば石で海には香火のは活力の対味は度に日本一愛用者蓋暵せらるよう、味やより上手に棚れ側り跡置に奏快、手拭ます、味やより上手に棚れ側り跡置に奏快、手拭ます、味やより上手に棚れ側り跡置に奏快、手拭ます、味やより上手に棚れ側り跡置に奏快、手拭ます、味やより上手に棚れ側り跡置に奏快、手拭ます、味やより上手に棚れ側り跡置に奏快、手拭ます。

車特手許

案

宣傳盤

小

腰島、高畑、松山、別府、京城、上接、シカゴ東京、画館、名古圃、金澤、京都、大阪、神戸

易い影響で、気心して用ふることが出来

月やくの御手當は

學國一致

たや

H

さなり、餌ち増加の大宗

である、官嫌さ機械力で書かの。 になる、といき来曾有の繁忙よりてませい。

幕式は原隊なる干栗市鐵道

荒木肉彈大尉銅像除幕式

滿洲事變に吹雪す

織で肉弾を以

賊の

没

華 川山川山

機構·音質

分離受信:

体裁

殿下)

市鐵道第一職隊附近の荒木山頂で十四日午前十時半から朝香近衛

部で長宮殿下を光業大尉の銅像除

約二十名はヒストルな所持と他で 七時頭段で詳の師城線三十名、中

思ひ設けぬ輸え まこと景氣は海から の機能が へ港に變り

、総総人勛も七萬千九百 目は吉富港漂課長、騰標準頭事務も二十二萬六千三百七十 減してゐる、それかあらのか十六と「十二髪の増加、そ 萬五千、連日九十%の出航ぶりをより七十二髪の増加、そ 萬五千、連日九十%の出航ぶりをから見ても四百五十二隻 | 職島竜二に云はすき今竜ご線號一

荷動き

六名で七年度に比較して二萬五千 所長等 の郷面駅・ 一、 大選な慰室の動き **打ち** つれて任郷に戦場化。の總画駅と

質弟を殺害す

メンバーは左の如し

早大七

死體は近くの畑の中に埋沒

一ケ月目に白日下

誇る規模の雄大さも今は狭隘

鐵道部で對策考究

Y

貨物は八年は七年に比し七〇パ

を従来の最高記録である昭和四年

泥閣(こ)が舊臘十二月初。約二年間消息不明であつ

監禁

蜒あ

名が

据を決定、二十日 取某意見を瞭事、等窓直騰部に健騰窓内異分子の港

廣告部電四四九一

美味し

危機を脱した黨員から發覺

共產

座黨リ

はること地明した、配してその財産の進度につれば々其の残忍性 動べの進度につれば々其の残忍性 動きな事性の指導者たる驚再趣委 しめてゐる しまる本事性の指導者たる驚再趣委

解以来大海峡を開始した 物は既に監察されてある疑びがあ ので特部脈は勝緩撃滅し十六日の がは既に監察されてある疑びがあ

る、リン

五千圓のひろひ物

宮本を検察と取調べたが口をつぐの検察に腐心中、二十六日繁幹部

警視殿は黒真間の動向を知り一つを脱し警察に救ひを求めたの

の動詞を知り一味教ひを求めたので

自完修養帝國議會的の道有縣市會所開通言出功務此二四速記大學給費生募集

つたが被害緊負某は危機一髪の虎すべく青山某所で能裁にさいかく

試和

武 動 態

類 題 護 理 理 理

信

知るものもなく、海泥圏が四十国 の言葉を信じてみたが

來着を持

郎州ノ子 瀬刀

」さは氣味の悪い歌言だ(寫訳氣が來たら何さもいへない

京十六日發國通》

左の如し

二百人も居るのに仕事が少く客が過剰で總督府の指定講覧人が

者が密告す

朝鮮だけが談

ふものは土木請貨業

關東廳地方法院 一月廿八日午後二時の二回於三越ホール 一月廿八日午後二時の二回於三越ホール 一時の二回於三越ホール 小唄を以て全滿皇軍を慰問 したる東京淺草名妓來る! 大・

印刷所に御指命を

界各國酒類・食料品

Joy of the Taste

宅 0 6 本日よ 大山通 IJ 相

市川溝繊細の一部長が「朝鮮

始 め 店

最新式· 優秀品 本各地名 産・ 比較助試験ランフ 珍

如

各球式有 6 3

(ラヂオ兼用)

¥ 190.00= y

¥ 285,00マデ

4球組込

8 球組込

普級品 4球 ¥36.00 ky 8年190.00まで

000

萬點 各球式有り

地带五町茂加天奉 所作製機電線無中**丛** 所張凹天奉 番七四四五話電

「本大特電十六日發」滿洲勝大ア

早大軍勝

氷上ホッ

大チームを迎へ十六日な

大倉で優勝した。

かけ兩軍でも緊張

木曜講座

公示催告

錄簡和事

一七○パーセントの鑑悟でこれ が羅津築港第一期工事の完成はなントの増加、六年に比しては饗 受けるものさの説が行はれてゐる続は八年は七年に比し七○パー 繁路の開通によつて相當の打撃を 輸出入貨物の増加を連想 大石橋驛表彰 滿幾々 ダイナマイトが爆發 鐵道部長 今後の滿洲の 古城子採炭所技術員 というでは、 と学の間には面白からの空氣がな でて来たが父親海派艦の意見によ でて来たが父親海派艦の意見によ 産みが分 た四男海泥閣(相續 は、先づ小幡は手足を金縛りされ獲智。

側六茂目に差しかいった際折柄が城九州男(三)が動務交替のため。 は

線の豪家者は石原

う、この路

間を見て差離り八時間が至れ時間 ある、總局ではこれに途中の総時 だけでは正味六時間だつたわけで

ニキビ・吹出物・

色黒き方に

ム麗

顔

ならの事の如何に馬鹿らしいか、 大連安東間は九時間五十分 沿道の風景も麗か

それを國道

に自動車の検が渡れるだけの二 に自動車の検が渡れるだけの二 に自動車の検が渡れるだけの二 で整道のやうに重量緩輪車に はで地、加ふるに車は和した。 は平地、加ふるに車は新しく沿 は平地、加ふるに車は新しく沿 でも観光ドライブ・ウエイご でしてなる。路は直線、路面 は平地、加ふるに車は新しく沿 は平地、加ふるに車はあしく沿

湯の和より小さいことが公理であ すもので、三角形の一邊が他の二 強が他の二 職職路で金州から郷子高を通って ぶために敷設されたのが現在の金 がために敷設されたのが現在の金

*親善舞踊使節

近く鹿島立つ三姉妹

私的使用さして膨晶立つさ 、ゐる矢先、今度は日本舞踊

米関係が重視され

成してゐる、全長

れは太洋河未結状のため遠く紅旗

窓に速度で城子電安東間の實走行 能試験の結果によるこ二十五哩の 能試験の結果によるこ二十五哩の

てこの新道を突破するか、我々をそれて纏展のバスはごの位の時間 るか、我々な

乗せた自動車は潜道到るさころで

だから、今後は若し急行に乗り運

ものを示したものだが、競や鹿河をならば大地な場合は二、三時間後ならば大地から自動車で追びかけて安東では大地によっていまない。一時間後ならば大地には、三時間後ならば大地には、三時間後ならば大地には、一 安東間も始まる筈で旅客運

なりって、製業時間でする方針らしいが、特米は更に繊繰し得る事は 一部のでは大連城子職間百十八杯を 三時間五十分の實時間で映ったか で行けるわけである、現在消極線に で行けるわけである、現在消極線に で行けるわけである、現在消極線に で行けるわけである、現在消極線に で行けるわけである、現在消極線に 營業科目 規約書館入用の方は 三十三年創立

所本京東 部本西贸 橋櫻橋京京東

追悼會執行 親戚 藤部山山田藤月茂 忠 鷲 量六眞嘉二親太太次

松 友親 海津町大聖寺 工作候 中孫二 大院中息二 人戚 尾 月月 候間生 同同江榮助

多少に拘らず御用命願ます

電四三四六番行

志 摩

白米の御用命は

121





蜂の一杯で……皆様の御健康を

福

談店商衞兵利藤近蠶